



2025年6月期(第10期)中間決算説明資料

February 14, 2025

いちごグリーンインフラ投資法人(9282)
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation

いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.



Make More Sustainable

私たちは
人々の豊かな暮らしを支える
サステナブルインフラ企業です



サステナブルインフラ

いちご

(プライム 2337)



いちごウエイトリフティング部
三宅宏実コーチ・村上英士朗選手（タンク村上）



目次

□ 2025年6月期 中間期 運用実績	5	□ いちごグループの強みを活かした 成長戦略	23
✓ ポートフォリオ概要	6	✓ スポンサー サステナブルインフラの 「いちご」	24
✓ 2025年6月期 中間期 決算内訳	7	✓ いちごグリーンとスポンサーのシナジー	25
✓ 発電実績(予想比)	8	✓ いちごグループによるクリーンエネルギー 事業の全国展開	26
✓ 発電実績(対前年比)	9		
✓ 2025年6月期 中間期 トピックス	10	□ ESG(環境・社会・ガバナンス)への コミットメント	27
✓ 出力制御の実施状況	11	✓ いちごのサステナビリティ方針	28
✓ 発電実績(個別発電所)	12	✓ いちごグループにおけるESGの取り組み	29-34
✓ 財務状況	13		
✓ 直近の投資口価格の推移 (2024年1月～2025年1月)	14	□ ポートフォリオの状況	35
✓ 「いちご」リーグ株主・投資主優待」制度	15	✓ 全国に分散した発電所	36
□ 投資主価値の最大化に向けた取り組み	16	✓ 発電所一覧	37
✓ いちごグリーンの社会的使命	17	✓ 個別発電所の収益(2024年7月～12月)	38
✓ 10か年長期業績予想の進捗状況	18	✓ 個別発電所の概要	39-46
✓ オペレーターによる最低賃料保証	19		
✓ 各発電所の気候や地形に対応した設計に よる高効率発電	20	□ Appendix	47
✓ 高度技術に支えられたオペレーション	21		
✓ 世界トップクラスの透明性を有する リアルタイム開示	22		

2025年6月期 中間期 運用実績

ポートフォリオ概要

(2024年12月31日現在)

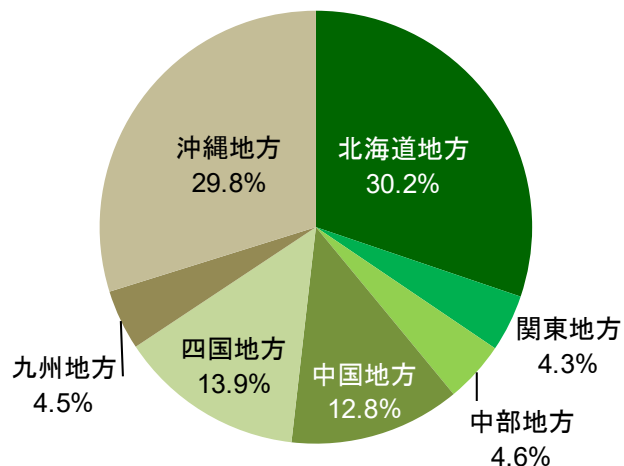
保有発電所数	発電所取得価格合計	パネル出力合計
15	114億円	29.43MW
売電価格(/kWh)(平均)	CO2削減量	世帯数換算年間発電量
38.7円	16,837トン	11,140世帯

※ CO2削減量は、各発電所の想定年間発電量(2024年7月～2025年6月)を前提とした化石燃料火力発電対比による削減量(年間)

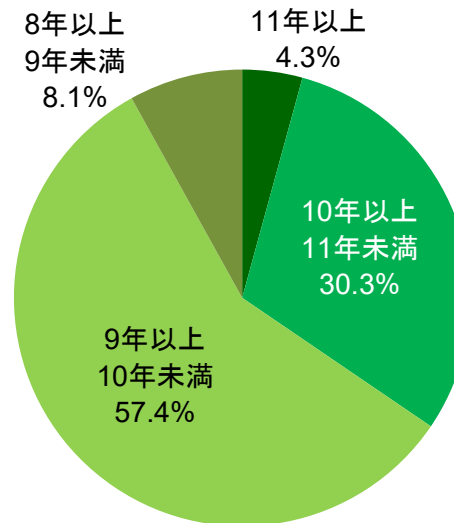
※ 世帯数換算年間発電量は各発電所の想定年間発電量(2024年7月～2025年6月)を前提とし、1世帯当たりの年間消費電力を3,000kWhとした場合の試算値

(取得価格ベース)

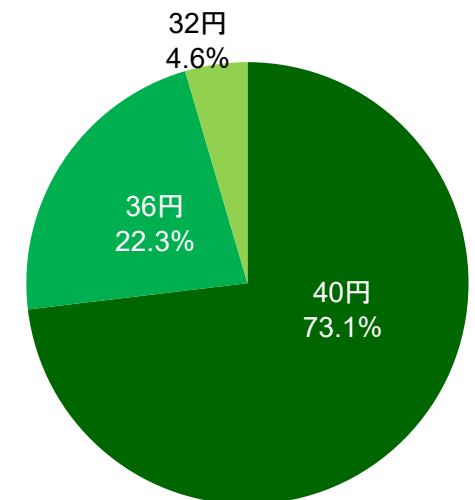
■ 地域別分散状況



■ 稼働年数別分散状況



■ 売電価格別分散状況 (1kWh当たり、税別)



2025年6月期 中間期 決算内訳

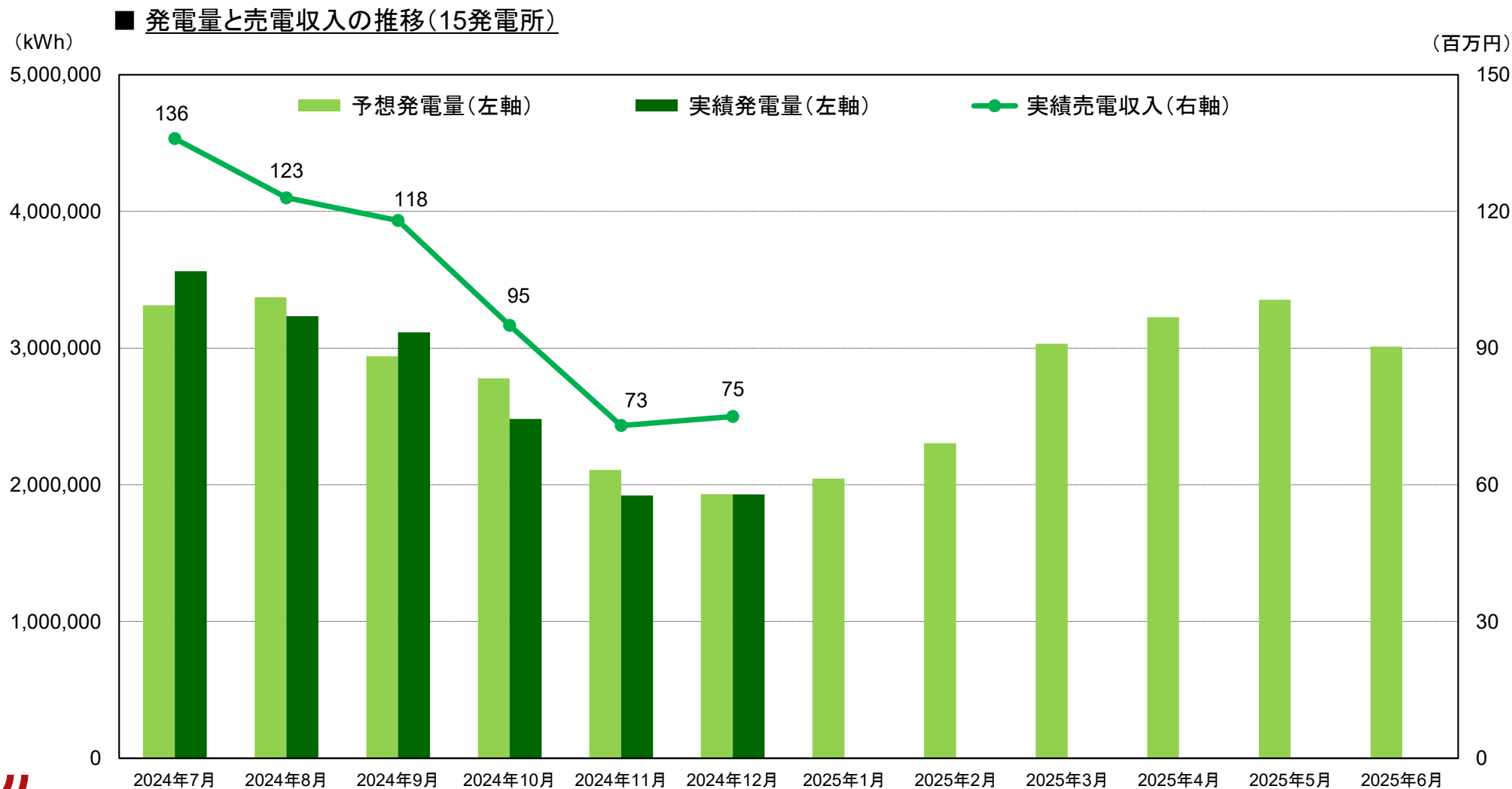
中間時点で予想を下回るものの、分配金通期予想は変更なし

(単位:百万円)

	2024年6月期 中間期実績(6M)	2025年6月期 中間期予想(6M)	2025年6月期 中間期実績(6M)	達成率	2025年6月期 通期予想(12M)
営業収益	518	516	502	97.2%	1,052
営業費用	417	415	411	99.0%	801
(うち減価償却費)	320	323	322	99.7%	654
営業利益	101	101	91	90.0%	251
経常利益	72	73	64	88.0%	196
当期純利益	71	72	64	87.9%	195
1口当たり分配金	—	—	—	—	3,885円
(うち利益分配金)	—	—	—	—	1,875円
(うち利益超過分配金)	—	—	—	—	2,010円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	—	15発電所
発電量	1,649万kWh	1,644万kWh	1,624万kWh	98.8%	3,342万kWh

発電実績(予想比)

地域により強弱があるものの、分散効果が奏功し予想比-1.2%の進捗



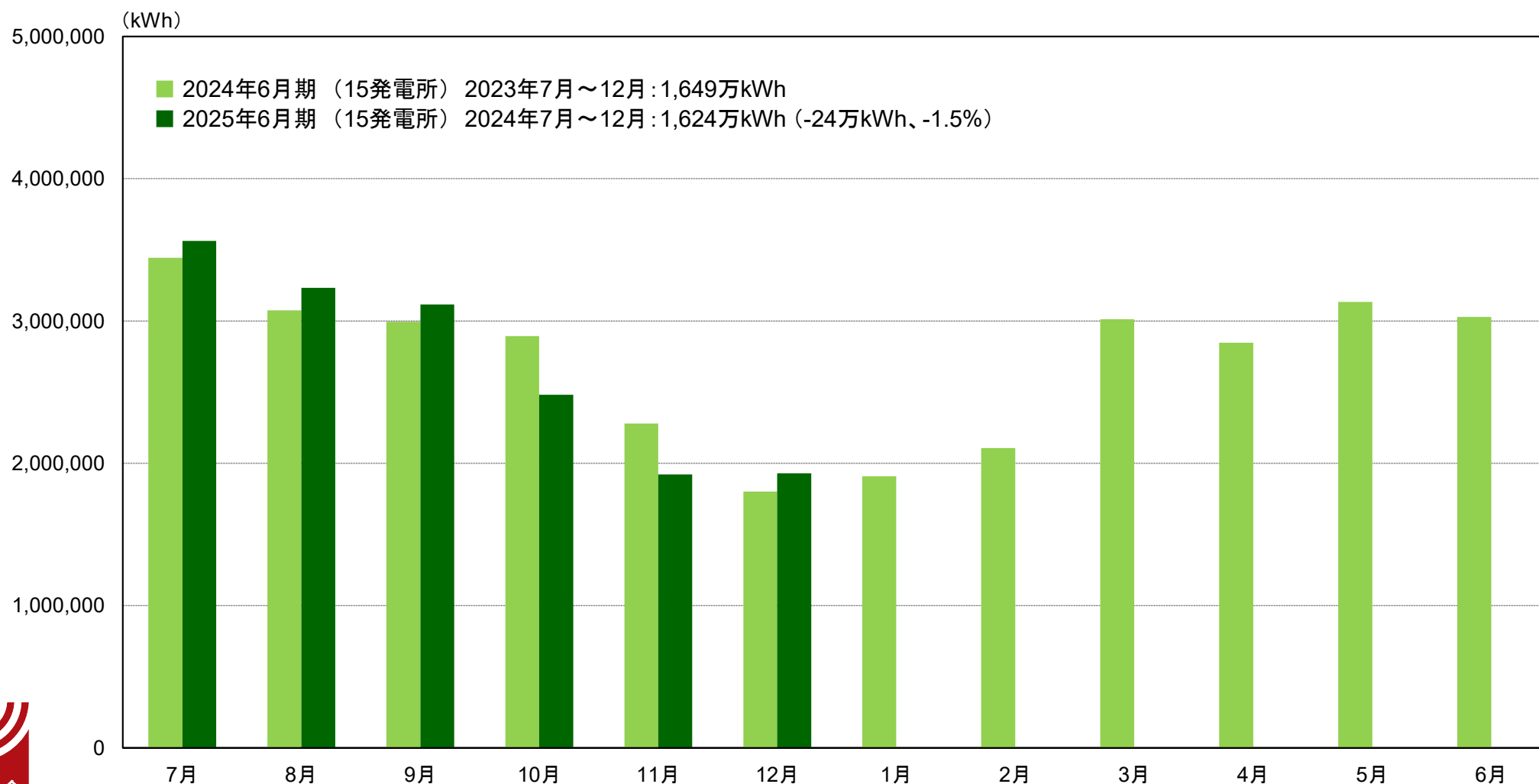
※ 売電収入は、電力会社より発電事業者である賃借人(SPC)が収受する収入

※ 相対的に予想 / 実績ともに発電量は9月～翌2月(秋冬期)および6月(梅雨)が低く、3月～8月(春夏期)が高い傾向

発電実績(対前年比)

前年同月比マイナスの10月、11月は台風等の影響、他の4か月は前年同月を上回る実績

■ 実績発電量の比較



2025年6月期 中間期トピックス

- 13発電所で予想を上回ったが、伊予・名護の2発電所において、出力制御、PID※によるマイナスが影響し、予想発電量に対し-1.2%の進捗
- 出力制御対策を継続
 - ✓ 当中間期は四国電力管内での出力制御が増加したが、オンライン出力制御により逸失発電量が低減されたため、出力制御の影響は軽微
 - ✓ 15発電所(7地域)中、7発電所(5地域)にてオンライン出力制御を導入済
 - ✓ 2025年12月までに、沖縄、北海道電力管内でオンライン出力制御を導入し、すべての保有発電所において逸失発電量の低減対応を進める
- 名護二見のインリー社パネル(本発電所の約半分)不具合(PID)の対応継続
 - ✓ PIDによる発電量の低下は、予想発電量1,644万kWhに対し-7.3%と試算
 - ✓ パネルメーカーは保証対象と認めている
 - ✓ パネルメーカーへ幾度も督促し、保証協議を実施しているが、未だ協議継続中
- 電気ケーブル盗難対策の強化を継続
 - ✓ 機械警備の導入を進め、2025年6月期末までに盗難対策完了予定
 - ✓ 当中間期:資本的支出にて57百万円実施、下期:資本的支出にて60百万円計画

※ PID(potential-induced degradation): 太陽光パネルに特定の条件や状況で高電圧がかかった際に発生する出力低下現象

出力制御の実施状況

■ 出力制御の実施日数

発電所	オンライン化 実施状況	電力管轄	2025年6月期 中間期							2024年6月期 (前中間期実績)
			2024/07	2024/08	2024/09	2024/10	2024/11	2024/12	合計	
いちご桐生奥沢	○ 2025年1月完了	東京電力								
いちご元紋別	2026年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご室蘭八丁平	2026年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご遠軽清川	2025年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご伊予中山町出淵	○	四国電力					9 (4)		9 (4)	1 (1)
いちご中標津緑ヶ丘	2026年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご安平遠浅	2025年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご豊頃	2025年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご名護二見	2025年6月期中 (予定)	沖縄電力								2
いちご遠軽東町	2026年6月期中 (予定)	北海道電力								
いちご高松国分寺町新居	○	四国電力				1	9 (5)		10 (5)	1
いちご都城安久町	○	九州電力			1	1	2	1	5	4
いちご豊川御津町佐脇浜	○	中部電力					1		1	
いちご山口秋穂西	○	中国電力				1	1 (1)	1	3 (1)	3
いちご山口佐山	○	中国電力				1 (1)	1	1 (1)	3 (2)	2 (1)

※1 オンライン出力制御の導入により、終日制御から時間単位での制御となり、発電量のピーク時間に出力制御を限定することが可能となり、逸失発電量の低減を見込む

※2 () 内の数値は代理制御実施日数。代理制御とは、出力制御を実施する際に、オフライン制御事業者が本来行うべき出力制御をオンライン制御事業者が代わりに実施し、後日金銭で精算する仕組み

※3 同日に出力制御・代理制御が実施されている場合も含む

発電実績(個別発電所)

発電規模の大きい名護二見がパネル不具合により予想発電量比-22.5%となったものの、エリア分散効果によりポートフォリオ全体では予想発電量比-1.2%

No.	発電所名	予想発電量(A) (kWh、6か月)	実績発電量(B) (kWh、6か月)	差異(B-A) (kWh)	売電収入 (千円)	営業収益 (千円)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	702,863	752,518	+49,655	29,331	21,008
E-02	いちご元紋別ECO発電所	705,101	794,032	+88,931	30,986	22,233
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	639,175	708,280	+69,105	27,568	17,831
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	555,299	598,667	+43,368	23,613	15,830
E-05	いちご伊予中山町出渚ECO発電所	680,363	649,487	-30,876	26,391	20,161
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	965,586	1,053,913	+88,327	41,067	32,108
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	571,279	650,164	+78,885	25,949	18,350
E-08	いちご豊頃ECO発電所	557,095	624,082	+66,987	24,603	18,061
E-09	いちご名護二見ECO発電所	5,064,748	3,923,194	-1,141,554	160,258	149,320
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	616,554	632,148	+15,594	24,629	19,268
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	1,441,895	1,520,934	+79,039	55,033	49,246
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	834,751	859,149	+24,398	30,638	24,381
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	1,005,380	1,111,516	+106,136	35,218	23,498
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	715,147	767,015	+51,868	30,150	23,679
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	1,390,598	1,601,469	+210,871	56,723	47,470
合計		16,445,842	16,246,575	-199,267	622,163	502,452

※ 営業収益＝売電収入－発電所の運営費用(メンテナンス費用、地代、保険料など)

財務状況

金利はすべて固定化、借入残高は約定弁済により減少

■ 借入金の内訳

(2024年12月31日時点)

借入金	借入先	借入残高 (百万円)	借入金利	金利 種別	借入日	返済期日	借入 期間
タームローンⅠ	みずほ銀行、三井住友銀行	3,474	0.760%	固定	2016年12月1日	2026年11月30日	10年
タームローンⅡ	みずほ銀行	259	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
タームローンⅢ	山口銀行	545	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
合計		4,278	0.770%	(加重平均)			

※ 借入金利は、金利スワップ契約の締結により、返済期日まで実質的に固定された金利を記載

※ 平均金利は加重平均による数値の小数点以下第4位を四捨五入して記載

■ 期末LTV(想定)の推移

2017年 6月期 (実績)	2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期中間 (実績)	2025年 6月期	2026年 6月期
57.4%	58.5%	57.8%	57.8%	57.2%	56.4%	55.8%	55.0%	55.9%	53.7%	52.3%

■ 有利子負債÷FFO(想定)の推移

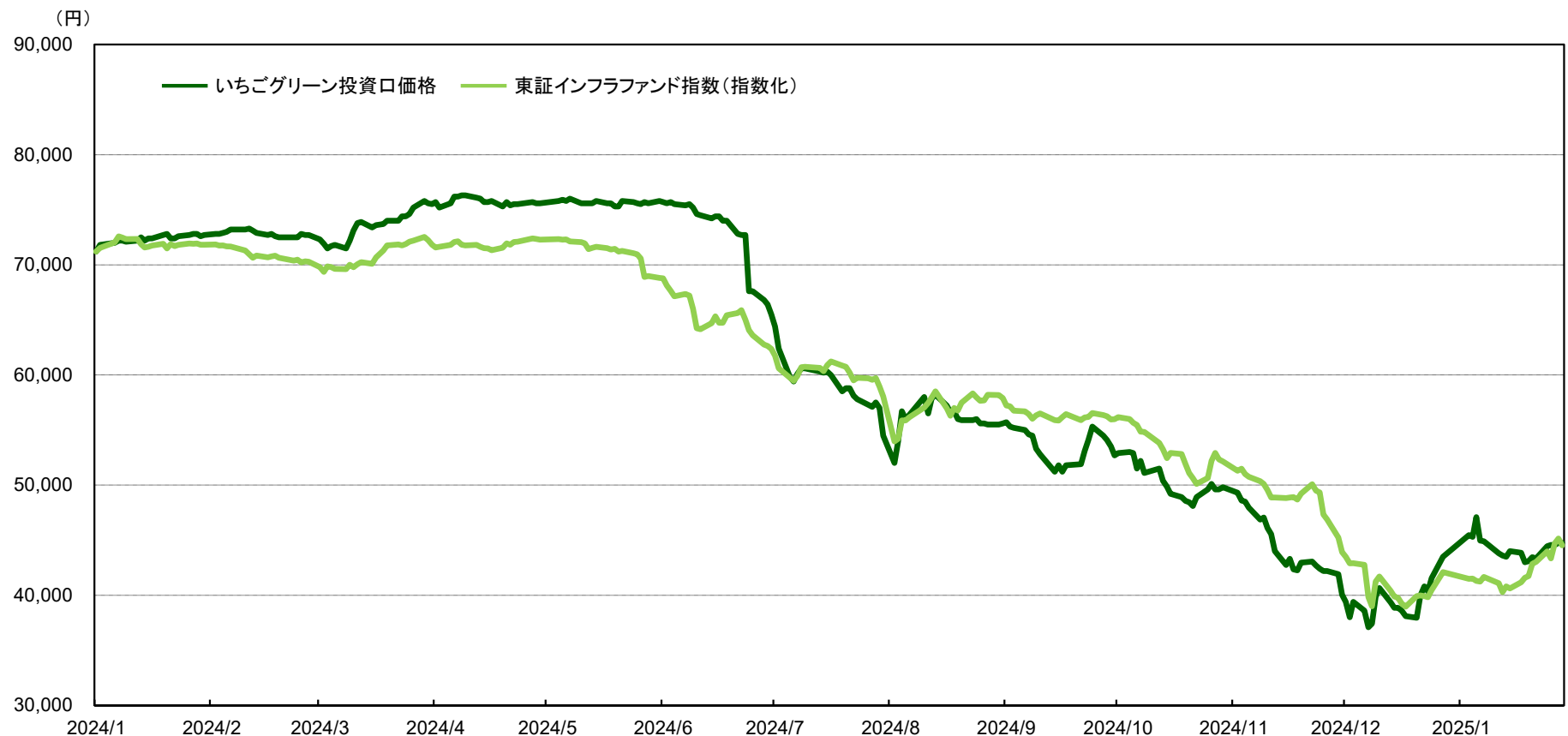
2017年 6月期 (実績)	2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期	2026年 6月期
15.5倍	8.1倍	8.0倍	7.7倍	7.1倍	6.6倍	6.0倍	5.6倍	4.8倍	4.3倍
6,858百万円	7,160百万円	6,733百万円	6,309百万円	5,875百万円	5,438百万円	4,990百万円	4,543百万円	4,090百万円	3,636百万円



借入金
残高

直近の投資口価格の推移（2024年1月～2025年1月）

- 2024年初からの金利上昇懸念や太陽光パネルリサイクル義務化の報道(6月)もあり、いちごグリーンを含めインフラファンド指数は大きく下落
- パネル廃棄時には廃棄費用積立も進んでおり、リサイクル義務化の影響は限定的、またファンダメンタルズに変更はない
- 投資口価格の上昇に向けて盤石な安定収益基盤を引き続き発信していく



※ 東証インフラファンド指数については、2024年1月4日のいちごグリーンの投資口価格(終値)を基準として指数化

(出所) Bloomberg

「いちごJリーグ株主・投資主優待」制度

□ 2つの日本初となる優待制度

- ① 株主・投資主の合同優待（4発行体の総対象人数 約93,000名）
- ② Jリーグの全クラブと全試合が対象

□ いちごは、株主・投資主様と一緒にJリーグ全クラブを応援し、地域創生への貢献を目指します



投資主価値の最大化に向けた取り組み

いちごグリーンの社会的使命

- わが国のグリーンエネルギー自給への貢献
- サステナブルな社会実現に貢献する投資商品の提供

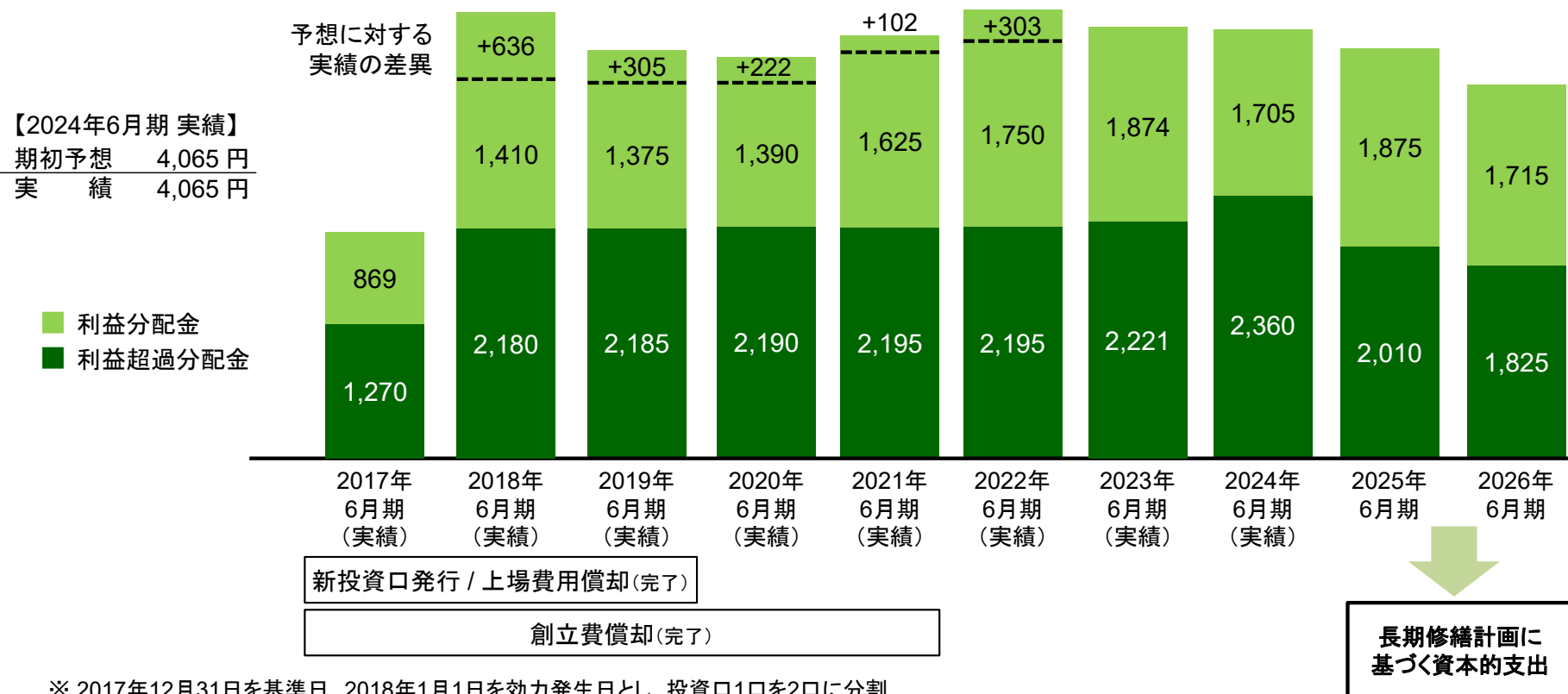
■ いちごグリーン(9282)の特長

安定性と成長性	<ul style="list-style-type: none">・ FIT(固定価格買取制度)により売電価格が20年間固定された太陽光発電所に投資・ 堅固な発電所と統合監視等のオペレーションによる長期安定運用・ 発電所は北海道から沖縄まで全国各地に所在し、地域分散投資を実現・ オペレーターの保証による収益のさらなる安定性確保
いちごグループの強みを活用	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所のオペレーターは、全国で64か所(風力発電所を含む)の発電所を開発、運営実績を有するいちごECOエナジー・ いちごグリーンの資産運用会社は、いちごオフィス(8975)、いちごホテル(3463)等の運用受託による豊富な運用実績を有する
投資主価値の最大化	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所の設備は減価償却の対象であるため、発電所の現金収入が減価償却後の会計上の利益を大きく超えていることから、現金収入を積極的に「利益超過分配金」として投資主に還元

10か年長期業績予想の進捗状況

10か年予想も8年が経過し、予想以上の分配金実績を達成

	実績								予想	
(単位:円)	2017年 6月期	2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
1口当たりFFO(現金収入)	4,305	8,560	8,197	8,001	8,039	8,251	8,072	7,935	8,253	8,211
1口当たり分配金	2,139	4,226	3,865	3,802	3,922	4,248	4,095	4,065	3,885	3,540



※ 2017年12月31日を基準日、2018年1月1日を効力発生日とし、投資口1口を2口に分割

※ 2017年6月期(運用開始日は資産取得日である2016年12月1日につき、実質的な運用期間は7か月間)の実績については、投資口分割を考慮し、2分の1の金額を表示

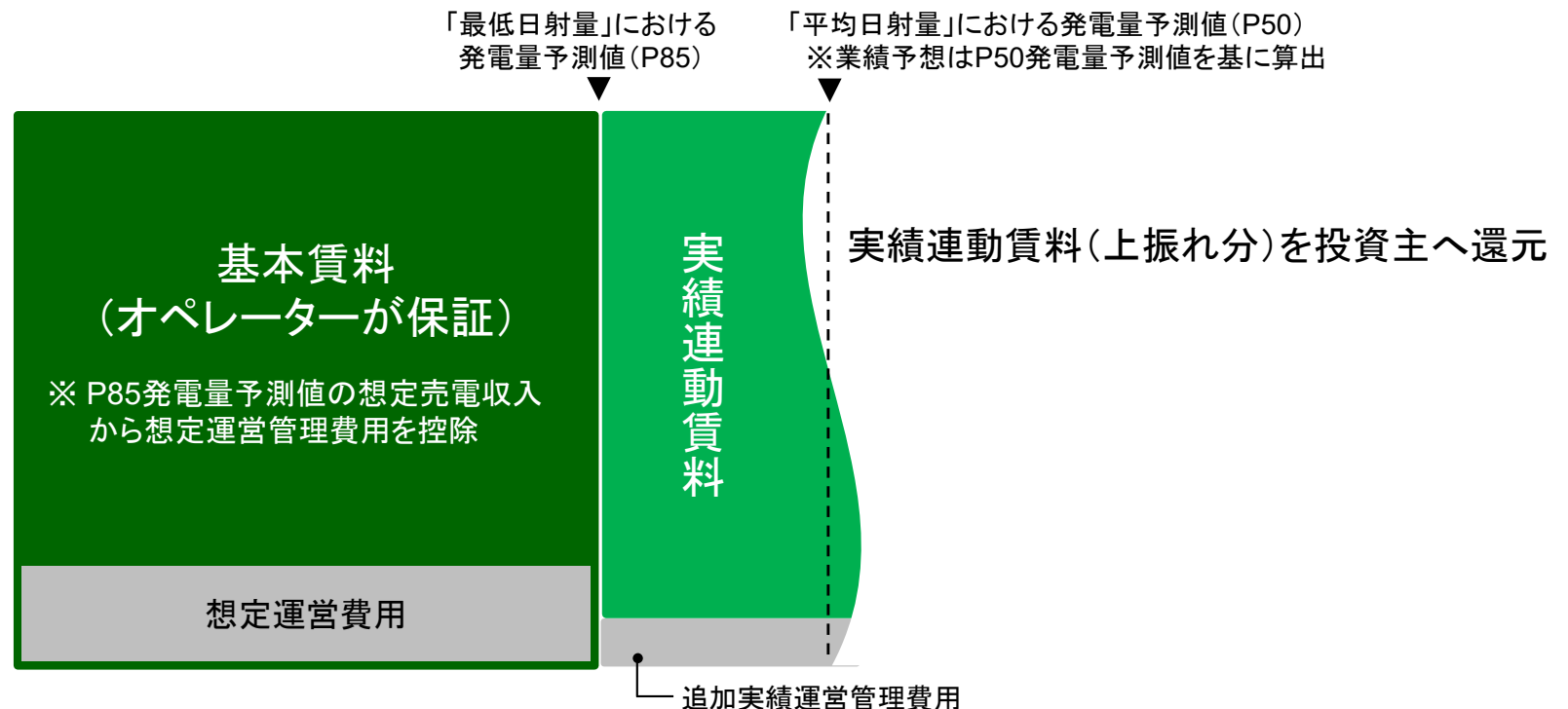
オペレーターによる最低賃料保証

FIT(固定価格買取制度)を裏付けとした「安定利回り商品」

- ✓ 売電収入から事業運営費用を控除した全額が投資法人の収入
- ✓ 発電実績の上振れ分を投資主への還元原資に充当出来るスキーム
 - ー 最低保証日射量で計算される投資法人の売電収入(基本賃料)をオペレーターが保証
 - ー 各発電所は、火災保険、地震保険、利益保険、損害賠償保険を付保

※ 地震保険の付保は、第三者による調査の結果、一定程度の被害が想定される発電所に限る

■ オペレーターの賃料保証について



各発電所の気候や地形に対応した設計による高効率発電

きめ細かい個別設計により発電効率をアップ

- ✓ 積雪対応(北海道)：架台を高く設置、パネル角度を30度に設定(通常平地10度)
- ✓ 強風対応(香川県)：土地の形状にあわせて数種類の架台を設置
- ✓ 台風対応(沖縄県)：綿密な荷重計算により設置場所に応じ架台を強化
(最大で風速60Mの強風に耐えられる設計)



いちご遠軽東町ECO発電所
(北海道紋別郡)



いちご高松国分寺町新居ECO発電所
(香川県高松市)

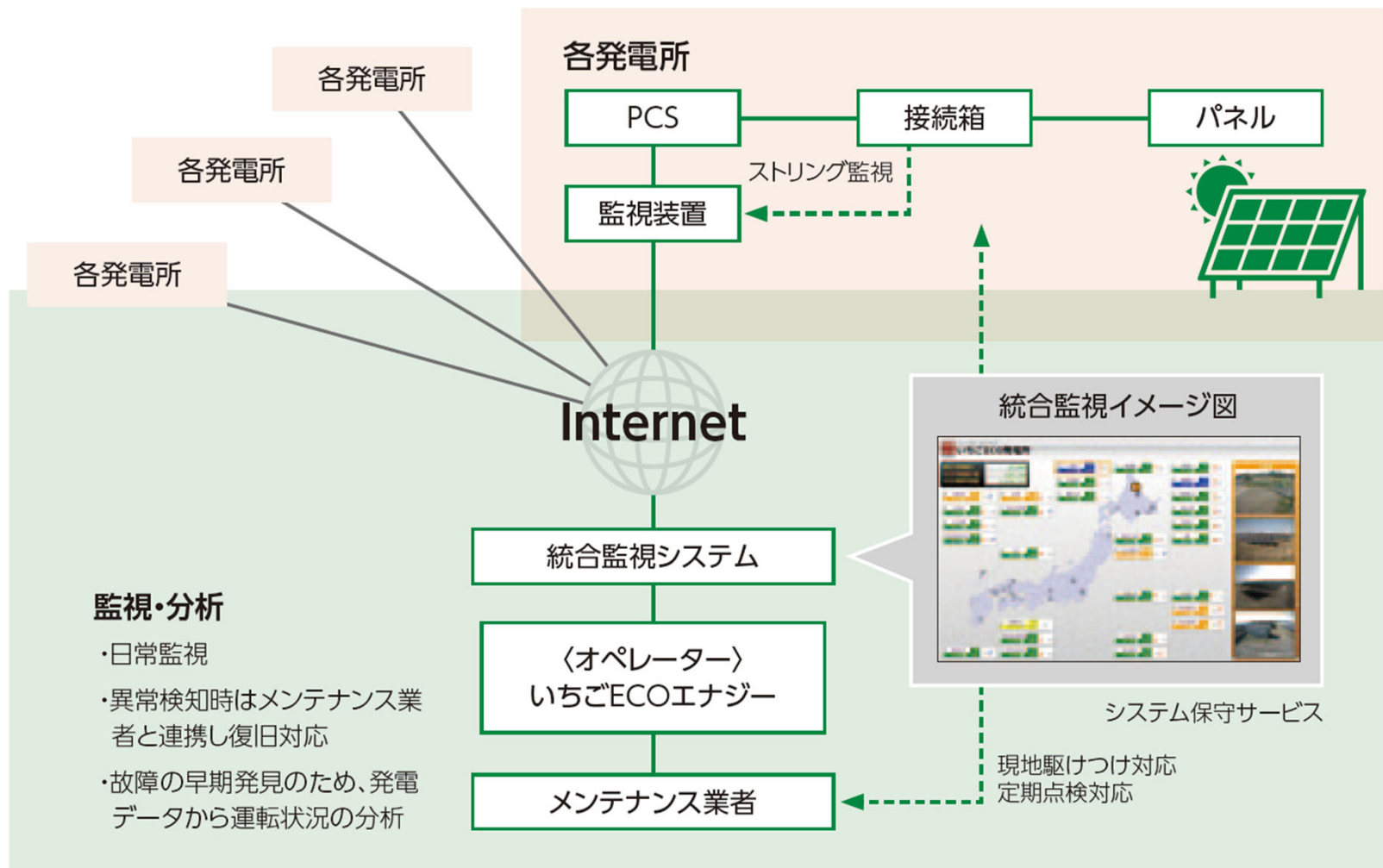


いちご名護二見ECO発電所
(沖縄県名護市)

高度技術に支えられたオペレーション

統合監視システムにより、リアルタイムで発電所の稼働状況をチェックし、故障および劣化の早期発見を実現することにより、発電ロスを最小化

✓ 太陽光パネルを列ごとに管理するストリング監視システムを導入



世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

発電量、CO2削減量をリアルタイムでHP公開

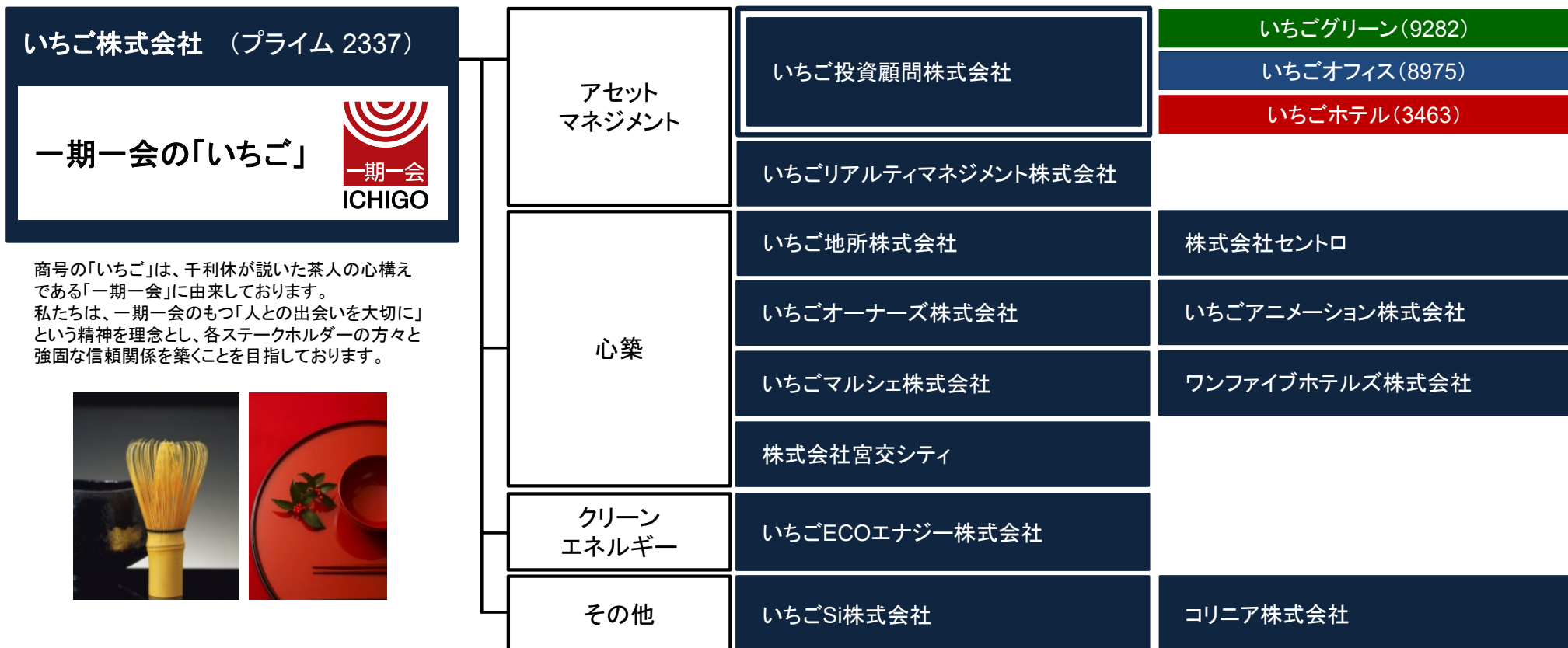


【いちごグリーンHP】 www.ichigo-green.co.jp

いちごグループの強みを活かした成長戦略

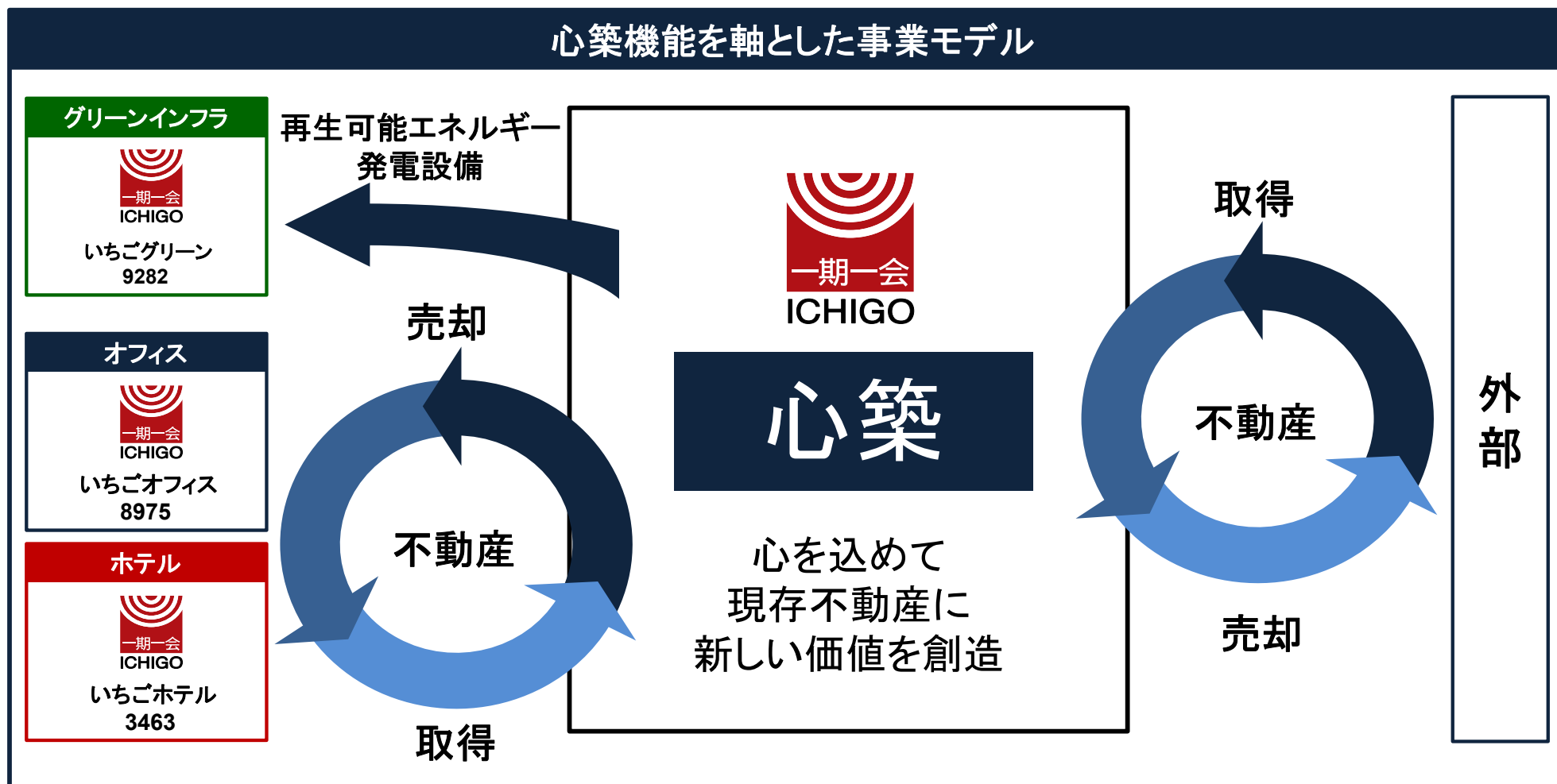
スポンサー サステナブルインフラの「いちご」

- インフラ投資法人、Jリーートの運用等のアセットマネジメント、心築(しんちく)、クリーンエネルギー等の事業を展開
- 不動産・建築技術を活かし、現存不動産に新しい価値を創造する「心築」事業が強み
- 太陽光および風力発電、環境負荷軽減やスポーツ支援(ウエイトリフティング、ライフル射撃、陸上、テニス、Jリーグトップパートナー)等も積極的に推進



いちごグリーンとスポンサーのシナジー

- クリーンエネルギー事業を営むいちごグループによるスポンサーサポートの活用
- いちごECOエナジーの開発と運営実績に裏付けされた高度技術によるオペレーション
- 資産運用の豊富な実績を有するいちご投資顧問の専門知識やノウハウを活用



いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開

地域経済振興と環境に優しいクリーンエネルギー事業により地域活性化

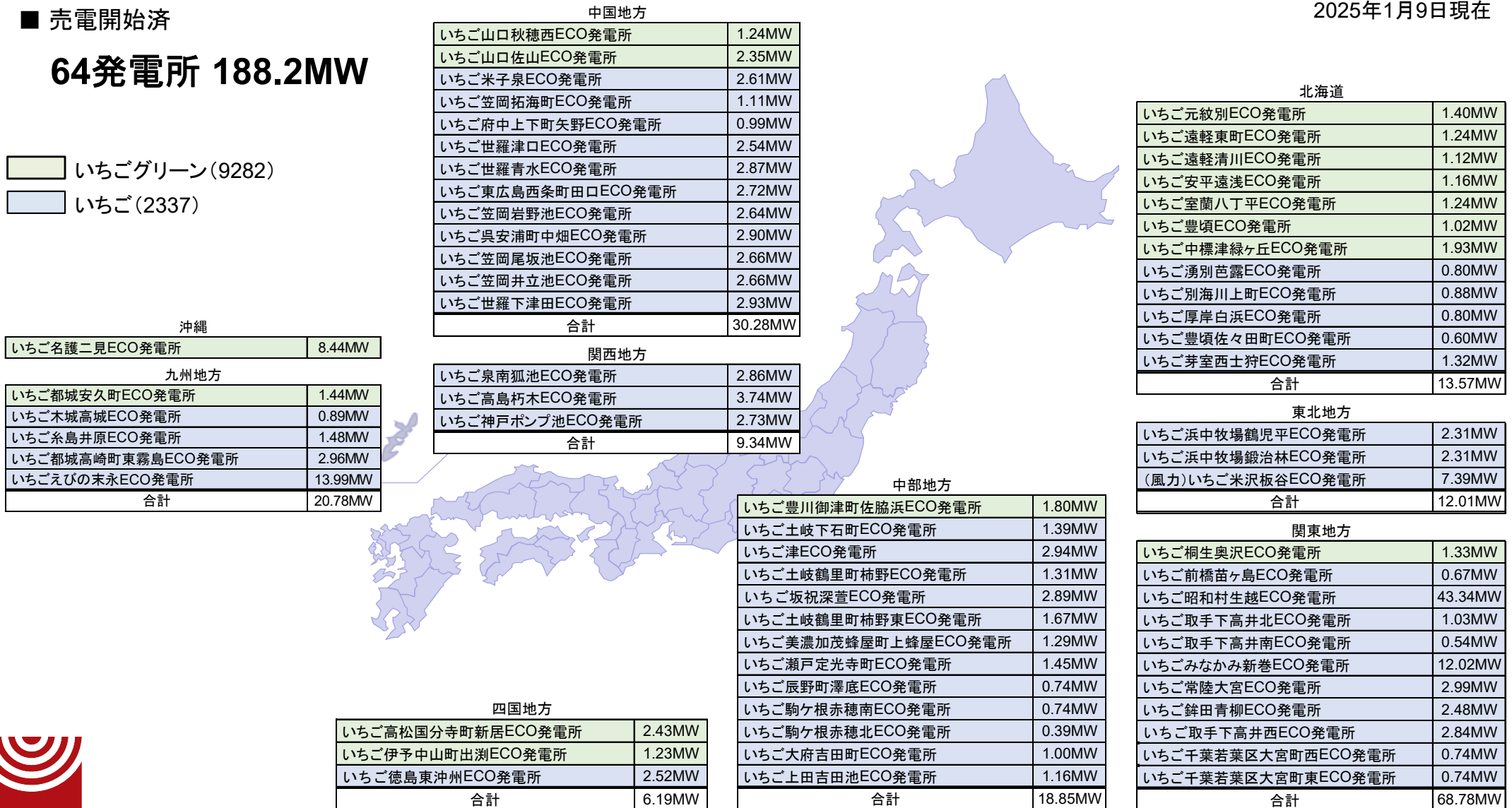
■ 売電開始済

64発電所 188.2MW

いちごグリーン(9282)

いちご(2337)

2025年1月9日現在



ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント



いちごのサステナビリティ方針

1. 環境との調和と資源循環

いちごグループの事業が地球環境に与える影響を的確に把握し、施設等の長寿命化、継続的な節水や廃棄物の削減・リサイクル等に努め、環境への負荷を最小限とするよう積極的に取り組みます

2. 気候変動への対応と脱炭素社会への移行

いちごグループの事業の遂行にあたっては、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の継続的な削減、再生可能エネルギーの活用、物件のレジリエンス向上等、気候変動への対応を推進し、脱炭素社会の実現を目指します

3. 法令適応と環境管理体制の整備

環境に関わる法規制や、自ら受け入れを決めたその他の環境に関わる要求事項を順守し、環境管理体制を整備することにより環境保全に努めます。また、法規制等の動向を常に注視し、その変化に適応します

4. 教育・啓発活動とステークホルダーとの協働

サステナビリティに関する社内教育を充実させ、当方針をいちごグループの全役職員およびサイト内で働くすべての人に周知し、意識の向上を図ります。また、さまざまなステークホルダーにも当方針に関する理解・協力を呼びかけ、協働してサステナビリティの推進に努めます

5. サステナビリティ・パフォーマンスの開示等

本方針やサステナビリティに関する取り組み等の情報開示に努め、広く社会とのコミュニケーションを図ります。また、サステナビリティに関する認証等の取得に継続的に取り組みます

6. サステナブル調達の実施

いちごグループの事業の遂行においては、環境配慮型の工法や材料、省エネルギー・省資源設備等を積極的に採用する、また、協力会社の選定に際しては、サステナビリティに関する取り組みを考慮するなど、サステナブル調達を推進します

7. 多様で包摂的な組織の醸成

人権を尊重し、人種、信条、宗教、皮膚の色、国籍、年齢、性別、性的指向、性同一性、身体障害、社会的身分などを問わず、多様な従業員が自分らしく働き、その能力を最大限に発揮できる組織と風土の醸成に努めます。また、健康と快適性に配慮した働きやすい職場環境を整備し、従業員一人ひとりの活躍とウェルビーイングを実現することにより、組織の成長につなげます

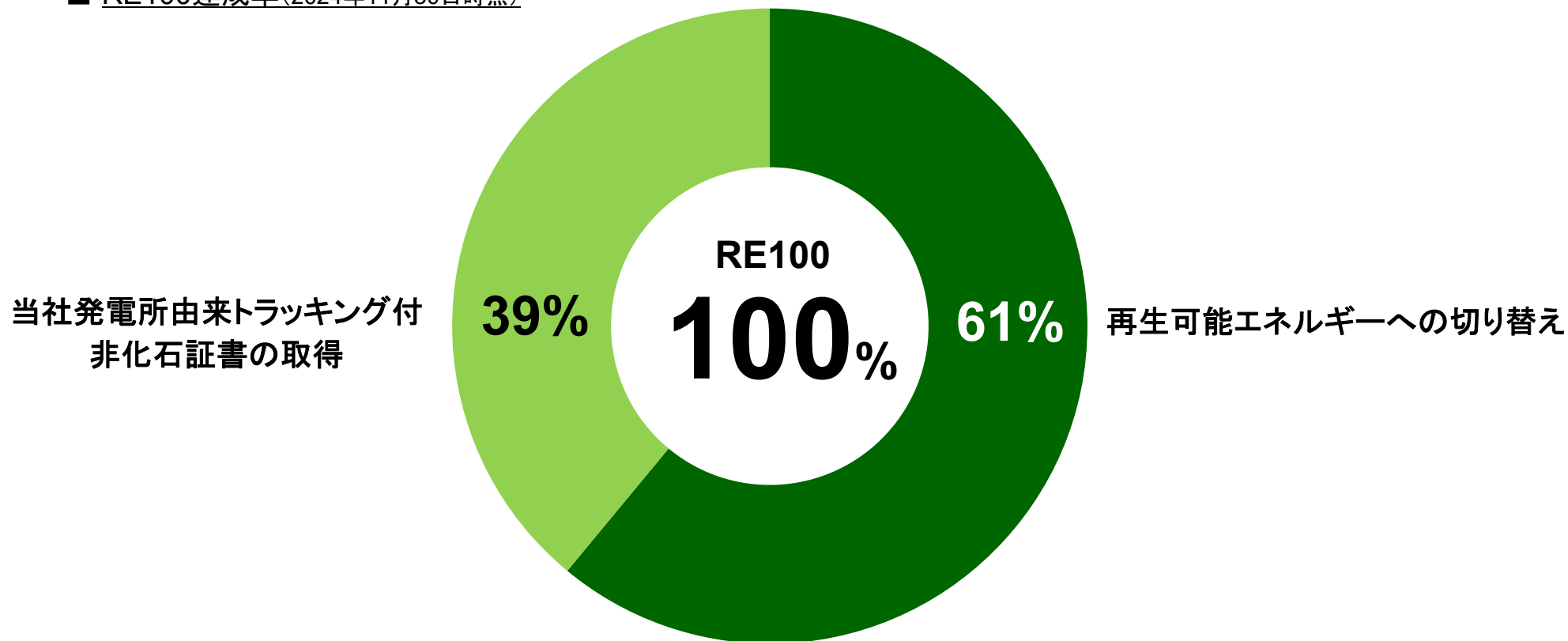
8. 生物多様性・生態系の保全

敷地内緑化、屋上・壁面緑化や在来種を中心とした植栽の取り組み等を通じて、生物多様性・生態系の保全に貢献します

RE100：再生可能エネルギーへの切り替え 100%完了

RE100の認証取得と長期VISION「いちご2030」KPI_(※)達成へ、100%を維持

■ RE100達成率(2024年11月30日時点)

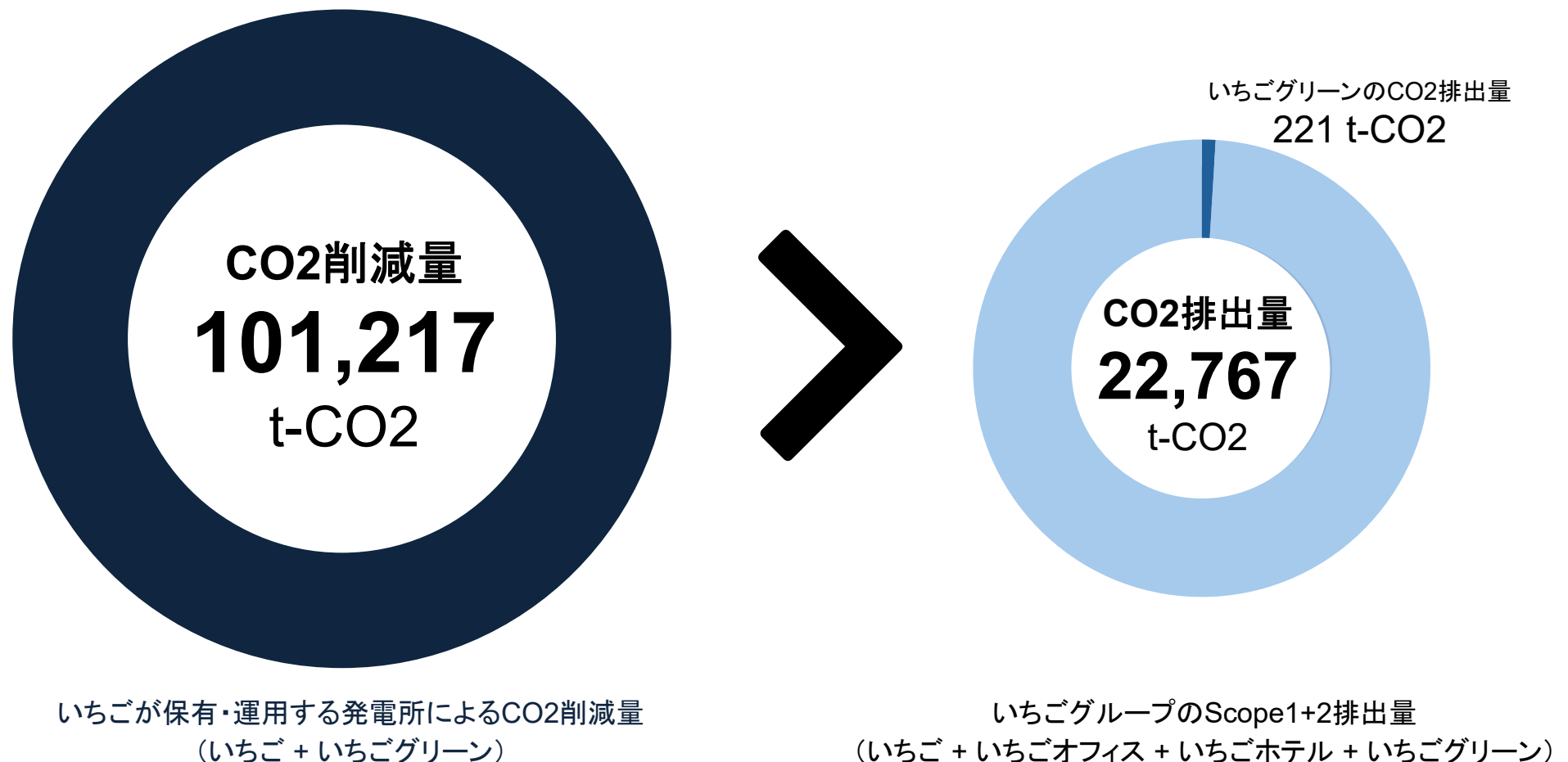


(※) サステナブルな社会へ向けた環境課題解決KPIとして、
「グループ全体の事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーとする『RE100』を2025年までに達成しその状態を維持」と策定

いちごのクライメート・ポジティブ(CO2削減量 / 排出量比較) ①

CO2削減量はCO2排出量の4.4倍

■ いちごのECO発電所によるCO2削減量とグループの排出量比較(2024年2月期末)



いちごのクライメート・ポジティブ(CO2削減量 / 排出量比較) ②

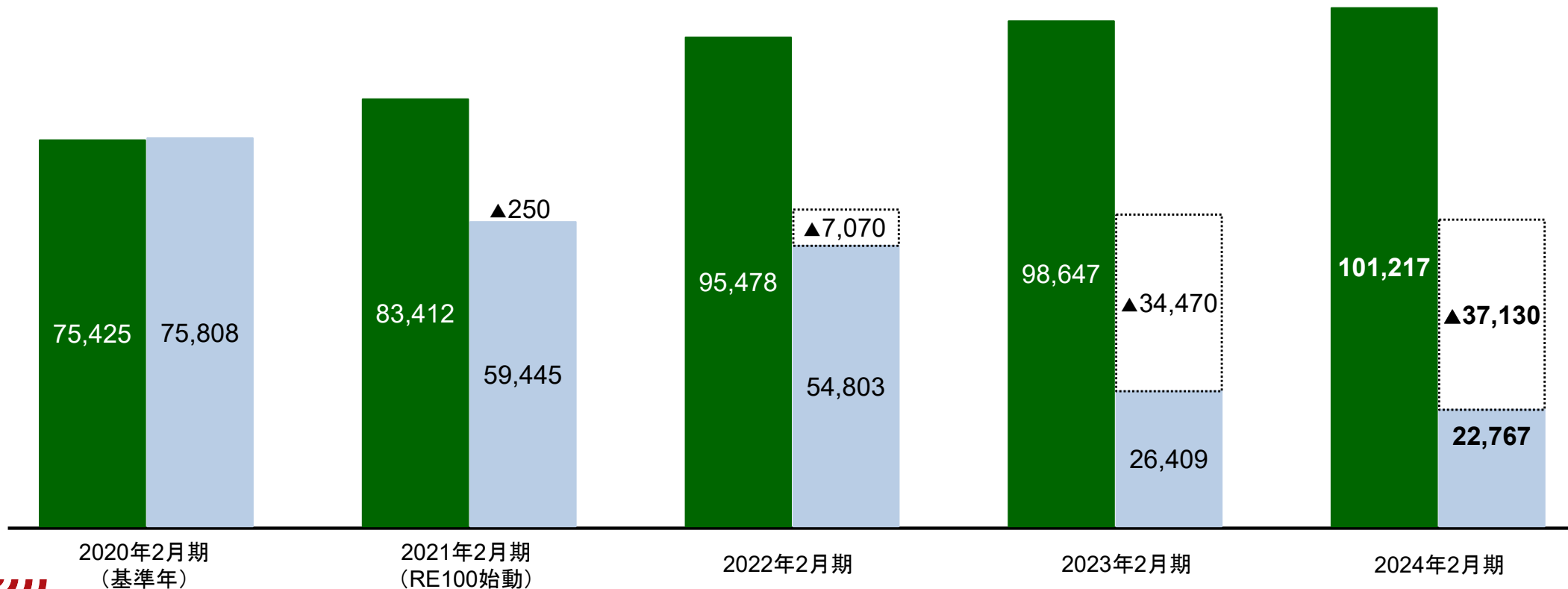
クリーンエネルギー事業の成長(CO2削減量の増加)と
再生可能エネルギー電力への切り替え・オフセット(CO2排出量の削減)を推進

■ CO2削減量 / 排出量削減効果 / 排出量の推移

■ クリーンエネルギー事業によるCO2削減量(※1) ■ グループ全体のCO2排出量(Scope 1+2)

□ 施策によるCO2削減量(省エネ化、再生可能エネルギーへの切り替え、当社発電所由来のトラッキング付非化石証書取得(※2))

(単位:t-CO2)



(※1) 環境省が公表する毎年3月1日時点の各電力会社の調整後排出係数を、それぞれの事業期間ごとの年間固定値として算出(発電量×排出係数)

(※2) 非化石電源由来の電気が持つ環境価値が証書化され、RE100対応が可能となるよう発電所所在地等の属性情報(トラッキング情報)が付与されたもの

環境 (Environmental)

地球環境の保全に貢献し、環境負荷の低減に向けた取り組み

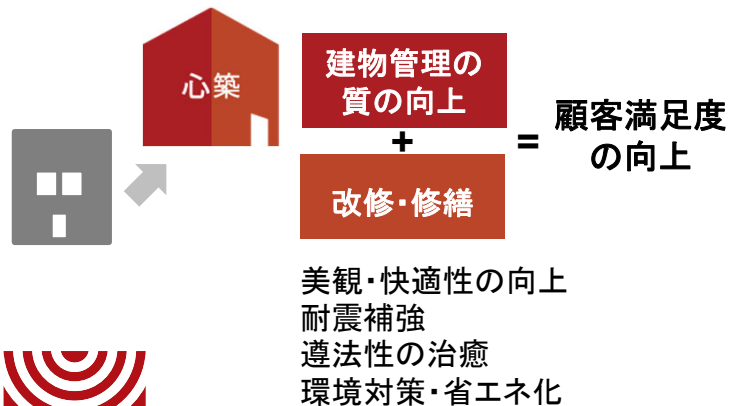


■ 現存不動産の有効活用・価値最大化による、資源消費の少ない不動産モデルの確立

現存する建物や遊休地を、いちご独自の心築技術により、最も有効活用。サステナブル社会の実現に向け、安心安全が100年持続する建物技術をオープンプラットフォームで研究開発し、公共インフラへのアプローチも含めた「100年不動産」にもチャレンジ

【いちごの「心築」】

建物を活かして新たな価値を創る



■ 遊休地を活用したクリーンエネルギー創出、地域への貢献

山林を無駄に切り崩さず、造成による水の被害が想定される土地は使用しない、そして地域住民の方々との十分な協議を行ったうえで着工する、という基本方針に則り、太陽光発電を主軸としたクリーンエネルギー事業を展開

【年間発電量】

228,739,150 kWh

約52,900世帯分の年間発電量

※ 年間消費電力量 (国内平均)
4,322kWh/世帯 (環境省資料)



※ いちご、いちごグリーンの2024年2月期実績

【年間CO2削減量】

101,217,992 kg-CO2

自動車約44,000台分の
年間CO2削減量



※ 乗用車 (ガソリン車) 約2,300kg / 台・年 (環境省資料)

※ いちご、いちごグリーンの2024年2月期実績

■ 環境認証

CASBEE、BELS、DBJ Green Building認証など、物件の環境性能に加え、GRESBも取得しており、ステークホルダーからの社会的要請への配慮等を含めた取り組みにより、社会インフラとして求められるスペックと運用体制の確保を推進

【環境認証の取得実績】 (2025年1月9日時点)



いちご / いちごオフィス (8975)
計16物件



いちごオフィス (8975)
3 Star / Green Star



いちごホテル (3463)
3 Star / Green Star

BELS : 7物件

DBJ Green Building 認証 : 2物件

東京都中小低炭素モデルビル : 9物件

社会 (Social)

「サステナブル社会」の実現に向けた、グループ全体の取り組み



■ 地域活性化への貢献

地域独自の魅力を集約した観光拠点の創出、不動産・クリーンエネルギー事業を通じた地域雇用の創出、地域活動支援による防災性能や景観対策への貢献など、本業を通じた形で地域活性化を、関係者との持続的な共生関係を築きながら推進



◀ 宮交シティ
商業施設 / 宮城県
www.miyakocity.com

THE KNOT TOKYO ▶
Shinjuku
ホテル / 東京都
<https://hotel-the-knot.jp>



■ 「いちご大学」の運営

役職員一人ひとりが学び続けられる「いちご大学」を、2013年5月より企業内大学として開校
開催する講座では、専門性の高い役職員が自ら講師となり経験談や実績を踏まえた講義内容を展開するほか、外部専門講師を招へい
1年間の平均開講数 30回

【いちご大学の様子】



リアル(オフライン)とオンラインの
ハイブリッド開催

■ スポーツ支援

スポーツ支援の枠組みに限らない地域活性化への取り組みとして、Jリーグとトップパートナー契約を締結し、活動を支援。
また、ウエイトリフティング部・ライフル射撃部・陸上部・テニス部を創設し、可能性豊かなアスリートたちを社員として雇用、競技活動を支援



三宅宏実
村上英士朗
(ウエイトリフティング)



清山ちさと(陸上)

「スポーツエールカンパニー」
(スポーツ庁)、
「スポーツ推進企業」(東京都)
に8年連続認定

いちごスポーツサイト www.ichigo.gr.jp/ichigosports



ガバナンス



徹底したガバナンス体制が、健全かつ効率的な運用を可能に

投資法人

■ 資産運用会社の執行をモニタリング

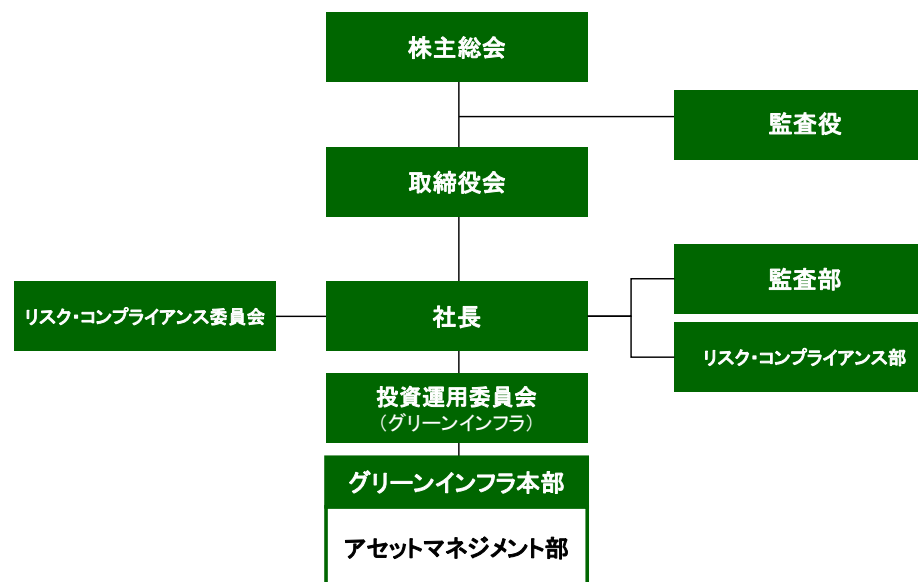
- 投資法人の役員は全員、資産運用会社およびいちごグループから独立した社外役員にて構成
- 執行役員を中心とした役員会での活発な議論により、運用会社への牽制機能を発揮



資産運用会社

■ ベストプラクティスを目指す運用体制

- 取締役5名のうち、2名が社外取締役
- アセットマネジメント部を他業務から分離し、独立判断による最良執行を図る
- リスク・コンプライアンス部および監査部を社長直轄とし、法令順守・内部管理体制を確保
- 投資運用委員会、リスク・コンプライアンス委員会に外部有識者を入れることで、コンプライアンス運営の客観性を確保



ポートフォリオの状況

全国に分散した発電所

2024年12月31日現在

北海道から沖縄まで全国各地に所在



15発電所(約29MW)

発電所一覧

(2024年12月31日時点)

No.	発電所名	所在地	取得時期	帳簿価格 (百万円)	評価額 (百万円)	パネル出力 (MW)	売電価格 (円 / kWh)	投資比率 (%)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	群馬県桐生市	2016年12月	283	323	1.33	40	4.15%
E-02	いちご元紋別ECO発電所	北海道紋別市	2016年12月	290	350	1.40	40	4.25%
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	北海道室蘭市	2016年12月	281	325	1.24	40	4.12%
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	241	246	1.12	40	3.53%
E-05	いちご伊予中山町出渕ECO発電所	愛媛県伊予市	2016年12月	261	330	1.23	40	3.83%
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	北海道標津郡中標津町	2016年12月	444	532	1.93	40	6.51%
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	北海道勇払郡安平町	2016年12月	263	279	1.16	40	3.86%
E-08	いちご豊頃ECO発電所	北海道中川郡豊頃町	2016年12月	251	312	1.02	40	3.68%
E-09	いちご名護二見ECO発電所	沖縄県名護市	2016年12月	1,942	2,442	8.44	40	28.47%
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	273	316	1.24	40	4.00%
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	香川県高松市	2016年12月	708	817	2.43	36	10.38%
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	宮崎県都城市	2016年12月	303	379	1.44	36	4.44%
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	愛知県豊川市	2016年12月	318	334	1.80	32	4.66%
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	371	416	1.24	40	5.44%
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	583	689	2.35	36	8.55%
合計(15発電所)				6,822	8,095	29.43	38.7	100.00%

※「評価額」は、2024年6月30日を評価基準日とするPwCサステナビリティ合同会社より取得したバリュエーションレポートに記載されたレンジによる評価額の中間値

※「パネル出力」は、各発電所に使用されている太陽光パネル1枚当たりの定格出力(太陽光パネルの仕様における最大出力)をパネル総数で乗じて算出

※「売電価格」は、固定価格買取制度のもとに決定した、電気事業者の買い取り価格

※「投資比率」は、帳簿価格ベース

個別発電所の収益(2024年7月～12月)

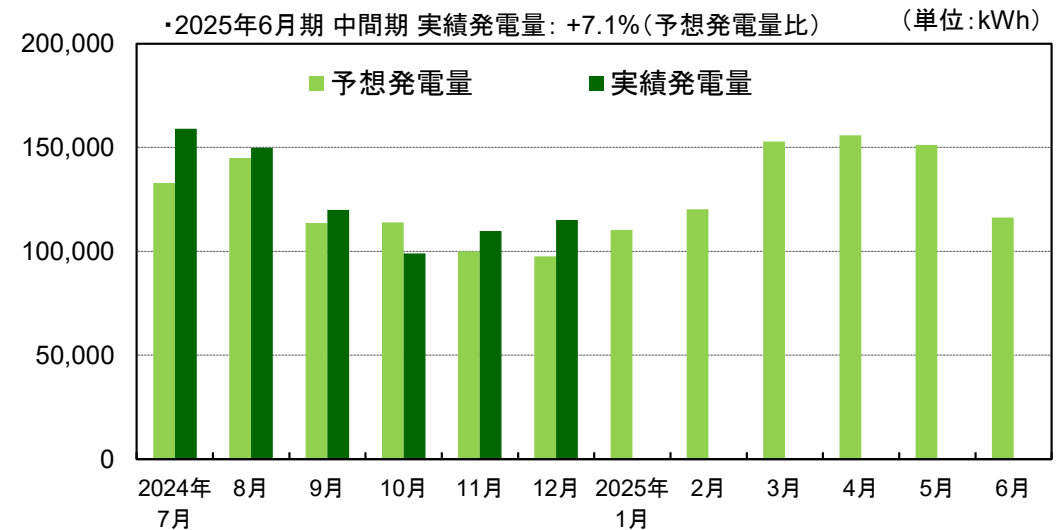
(単位: 千円)

No.	発電所名	賃借人		いちごグリーン				
		売電収入	運営管理費用	営業収益	費用	NOI	減価償却費	損益
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	29,331	8,322	21,008	1,036	19,972	15,504	4,467
E-02	いちご元紋別ECO発電所	30,986	8,753	22,233	1,108	21,124	15,381	5,743
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	27,568	9,736	17,831	1,047	16,783	14,597	2,186
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	23,613	7,783	15,830	812	15,018	12,009	3,008
E-05	いちご伊予中山町出渕ECO発電所	26,391	6,230	20,161	966	19,194	14,009	5,185
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	41,067	8,958	32,108	1,739	30,369	22,216	8,152
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	25,949	7,599	18,350	974	17,375	12,770	4,605
E-08	いちご豊頃ECO発電所	24,603	6,541	18,061	963	17,098	12,398	4,699
E-09	いちご名護二見ECO発電所	160,258	38,220	149,320	9,138	140,182	95,496	44,685
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	24,629	5,360	19,268	1,048	18,220	13,323	4,897
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	55,033	5,786	49,246	2,409	46,836	27,372	19,464
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	30,638	6,256	24,381	1,147	23,234	14,315	8,918
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	35,218	11,719	23,498	1,304	22,194	14,631	7,563
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	30,150	6,470	23,679	1,520	22,158	13,270	8,888
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	56,723	9,253	47,470	2,436	45,033	25,590	19,442
合計		622,163	146,994	502,452	27,654	474,797	322,889	151,907

個別発電所の概要

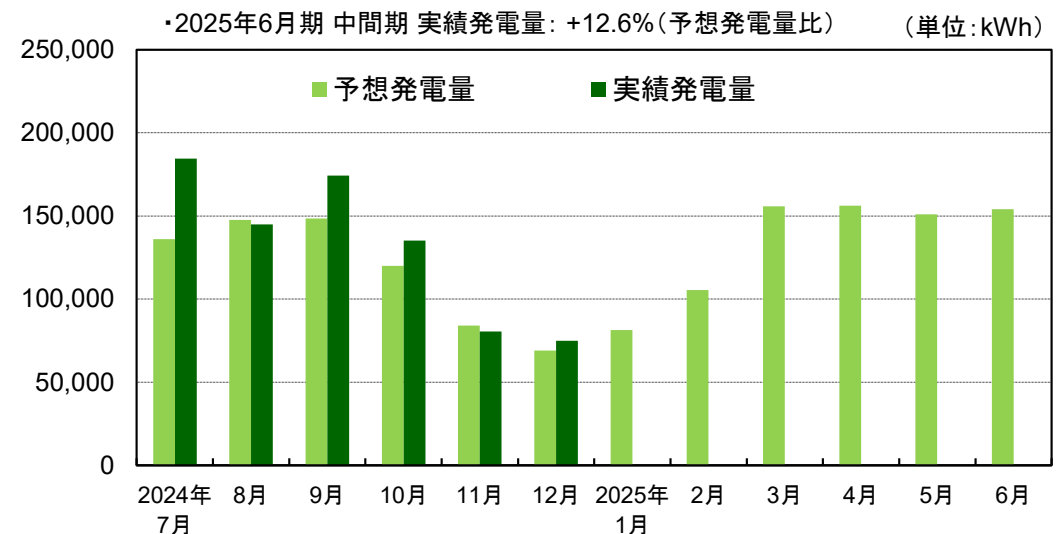
■ E-01 いちご桐生奥沢ECO発電所

所在地	群馬県桐生市 新里町奥沢字日光
土地面積	27,588.00m ²
運転開始日	2013年9月30日
パネル出力	約1.33MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2033年9月29日
売電先	東京電力エナジー パートナー(株)



■ E-02 いちご元紋別ECO発電所

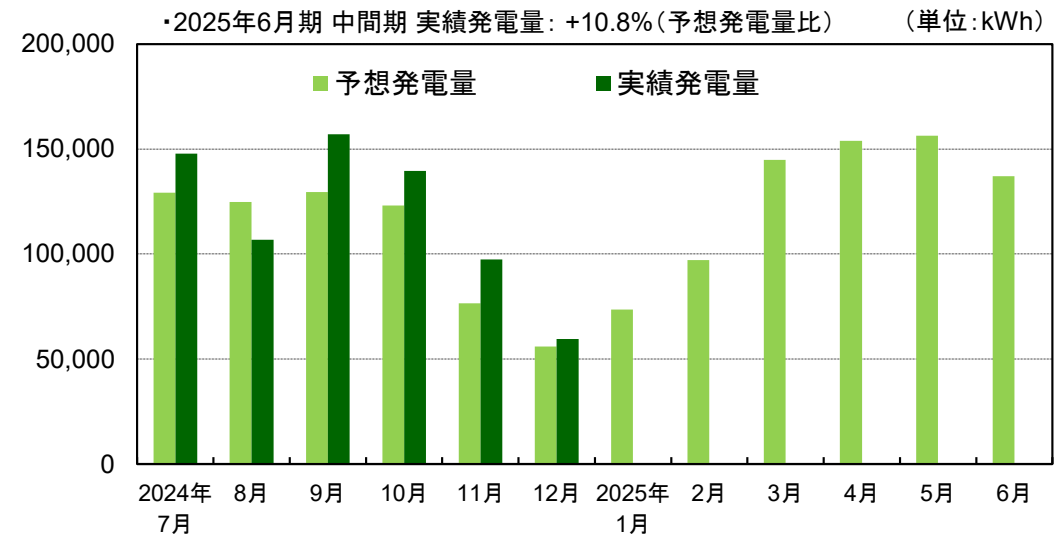
所在地	北海道紋別市元紋別
土地面積	48,946.89m ²
運転開始日	2014年2月3日
パネル出力	約1.40MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

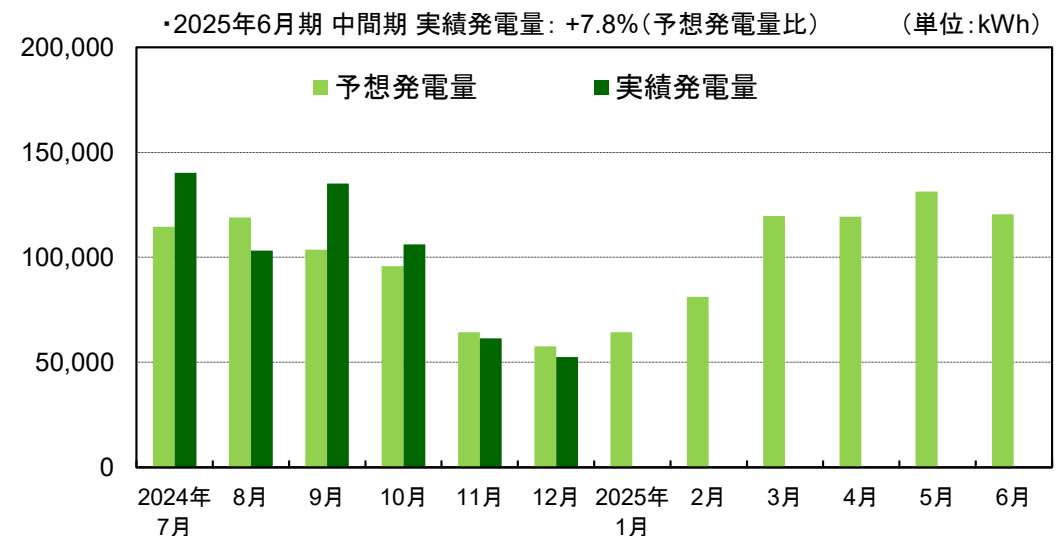
■ E-03 いちご室蘭八丁平ECO発電所

所在地	北海道室蘭市八丁平
土地面積	35,801.00m ²
運転開始日	2014年3月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月2日
売電先	北海道電力(株)



■ E-04 いちご遠軽清川ECO発電所

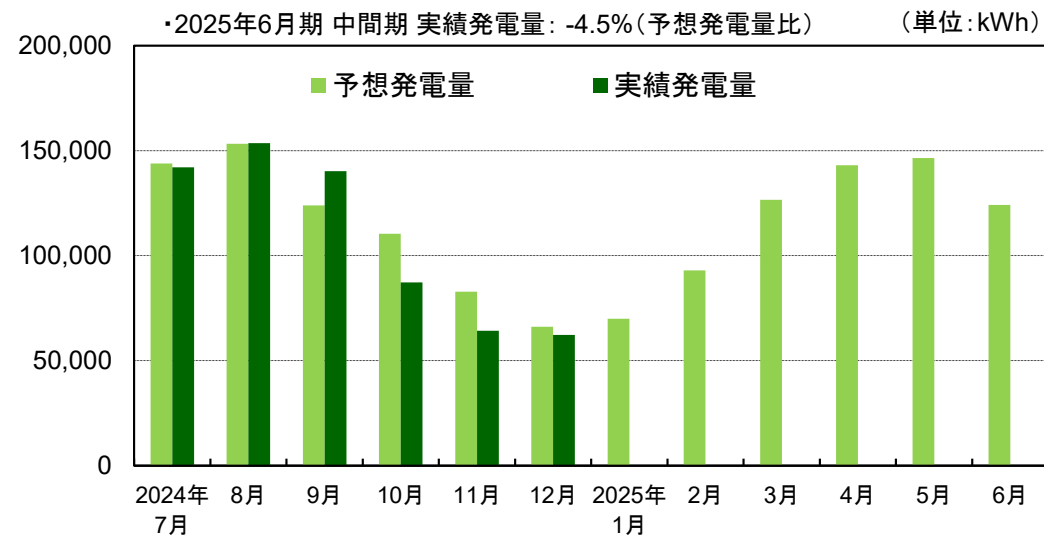
所在地	北海道紋別郡 遠軽町清川
土地面積	27,164.16m ²
運転開始日	2014年3月4日
パネル出力	約1.12MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

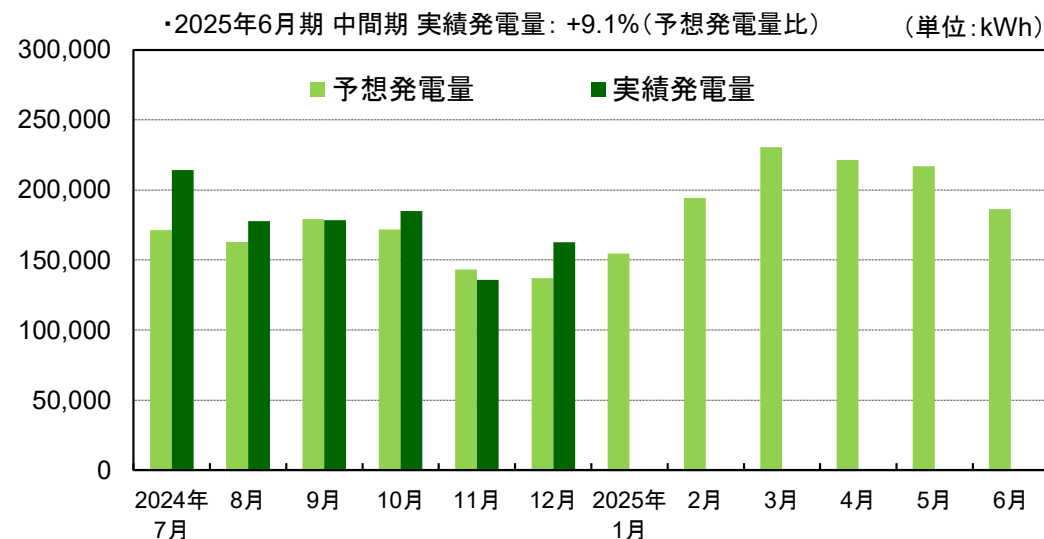
■ E-05 いちご伊予中山町出渕ECO発電所

所在地	愛媛県伊予市 中山町出渕
土地面積	26,260.77m ²
運転開始日	2014年4月2日
パネル出力	約1.23MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年4月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-06 いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所

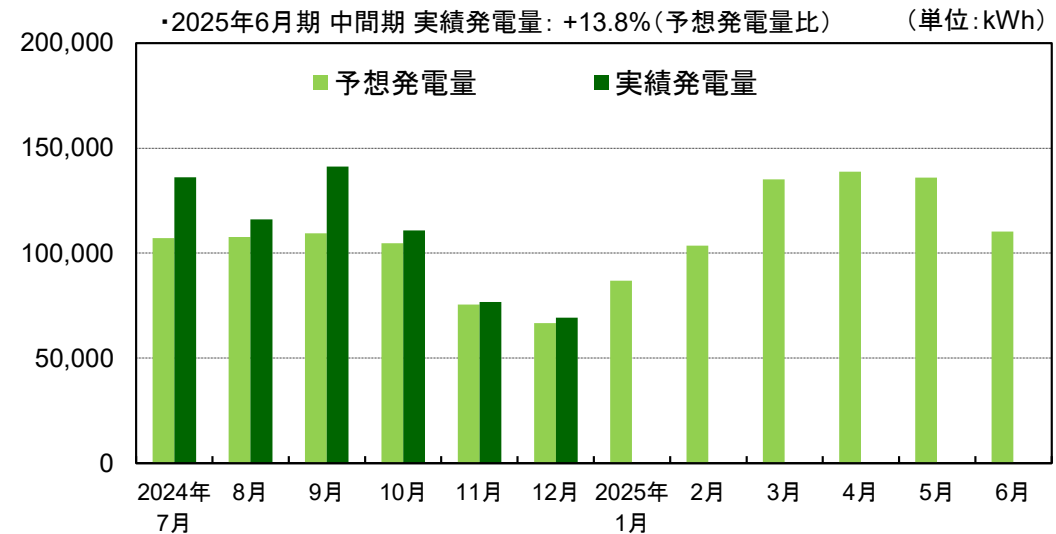
所在地	北海道標津郡 中標津町緑ヶ丘
土地面積	54,870.00m ²
運転開始日	2014年11月4日
パネル出力	約1.93MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年11月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

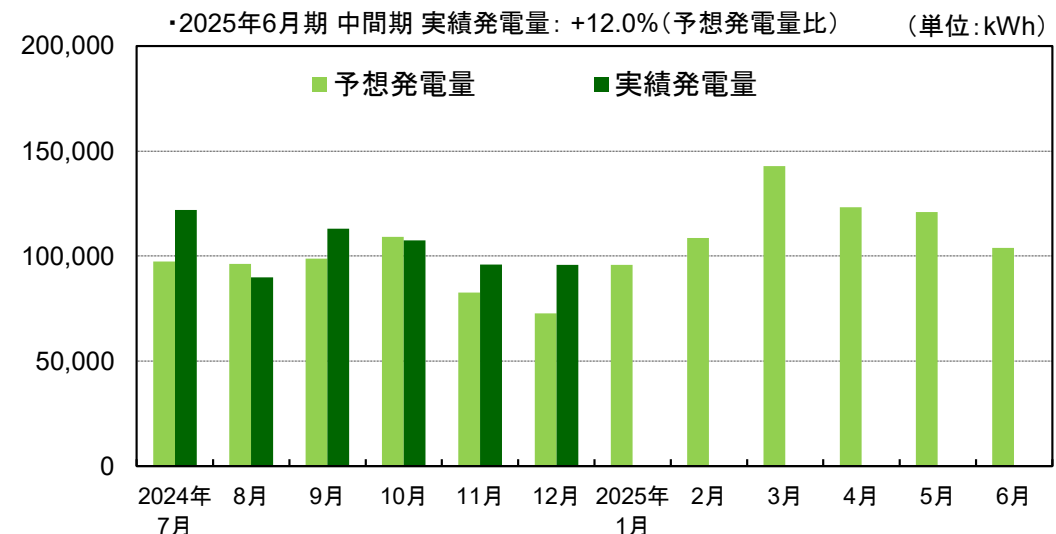
■ E-07 いちご安平遠浅ECO発電所

所在地	北海道勇払郡 安平町遠浅
土地面積	29,730.72m ²
運転開始日	2014年12月2日
パネル出力	約1.16MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月1日
売電先	北海道電力(株)



■ E-08 いちご豊頃ECO発電所

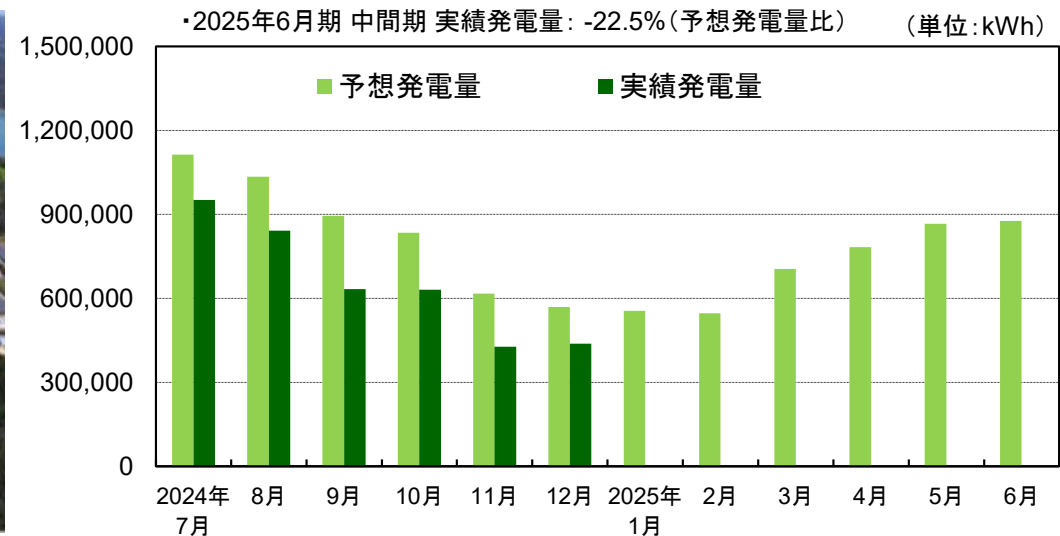
所在地	北海道中川郡 豊頃町豊頃
土地面積	29,004.00m ²
運転開始日	2014年12月4日
パネル出力	約1.02MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

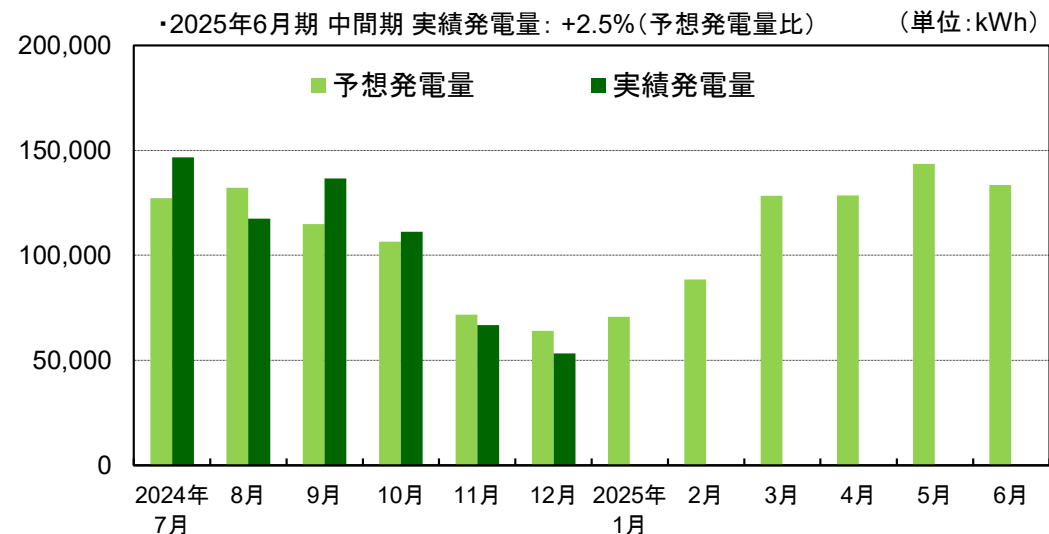
■ E-09 いちご名護二見ECO発電所

所在地	沖縄県名護市字二見
土地面積	146,217.00m ²
運転開始日	2015年2月2日
パネル出力	約8.44MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月1日
売電先	沖縄電力(株)



■ E-10 いちご遠軽東町ECO発電所

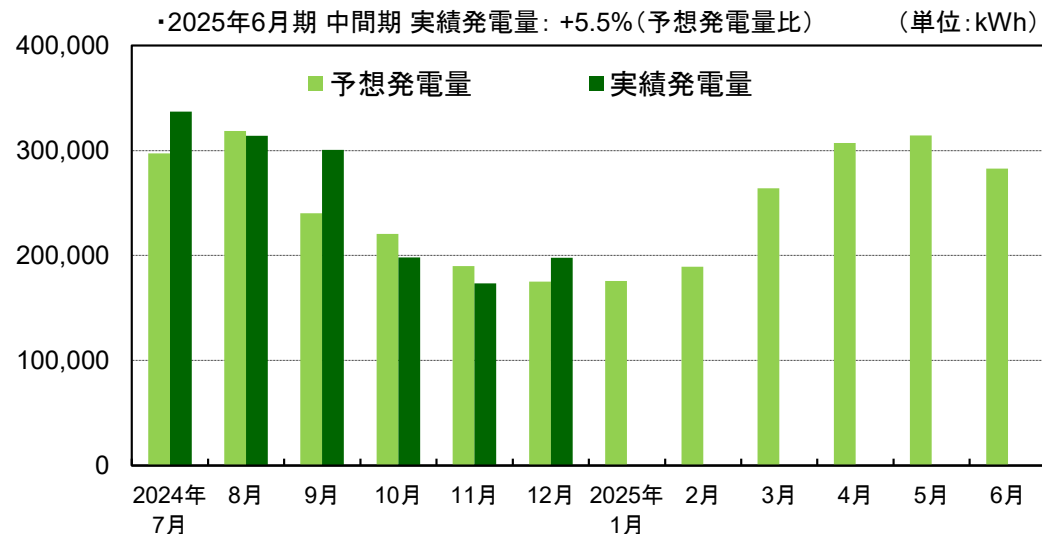
所在地	北海道紋別郡遠軽町東町
土地面積	46,329.00m ²
運転開始日	2015年2月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

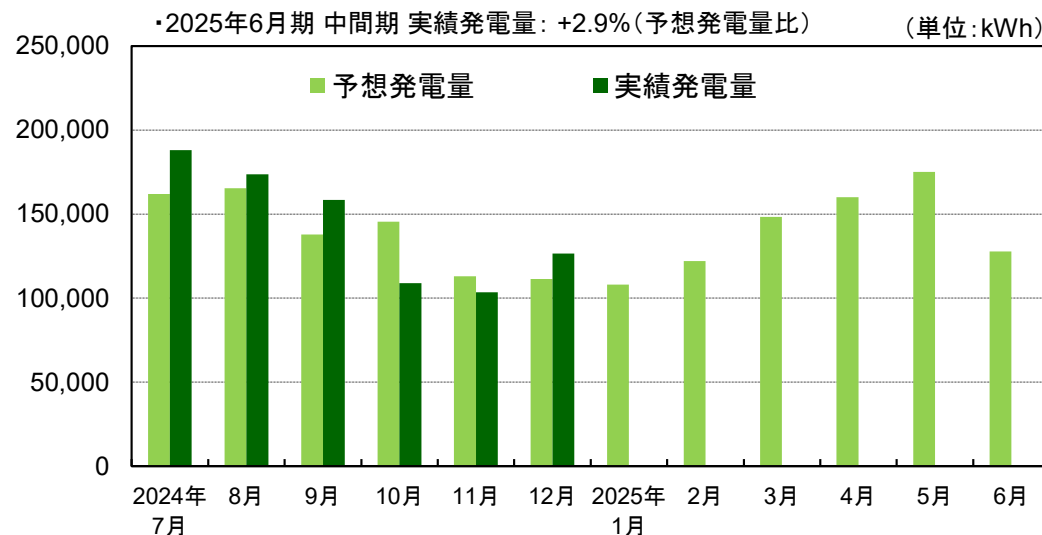
■ E-11 いちご高松国分寺町新居ECO発電所

所在地	香川県高松市 国分寺町新居
土地面積	79,340.00m ²
運転開始日	2015年6月2日
パネル出力	約2.43MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年6月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-12 いちご都城安久町ECO発電所

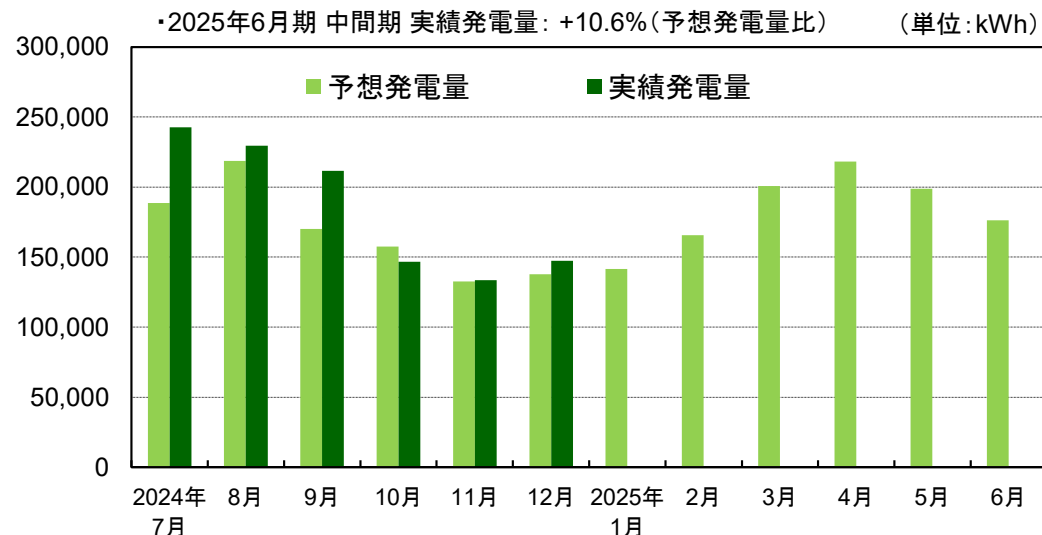
所在地	宮崎県都城市安久町
土地面積	94,165.00m ²
運転開始日	2015年7月8日
パネル出力	約1.44MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年7月7日
売電先	九州電力(株)



個別発電所の概要

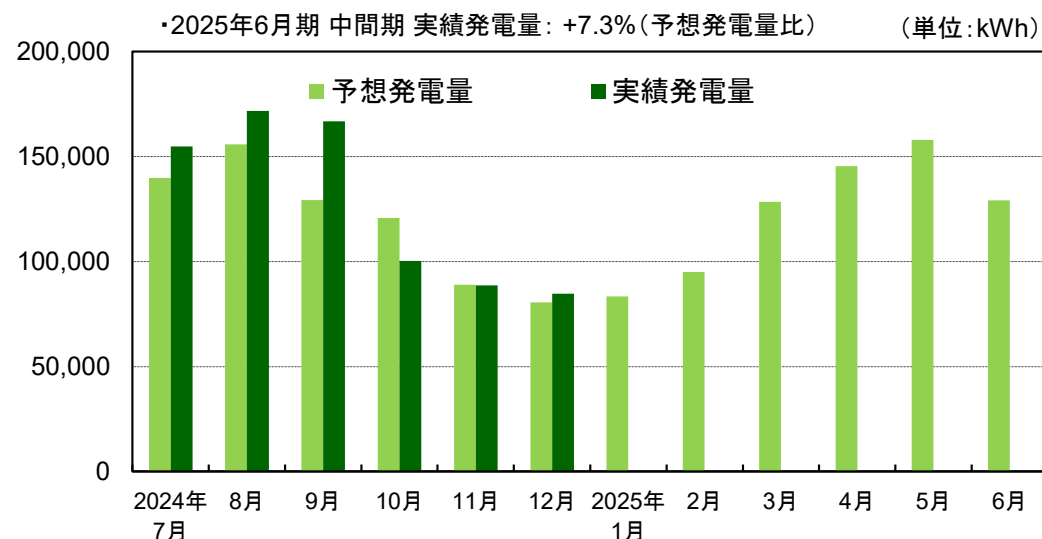
■ E-13 いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所

所在地	愛知県豊川市 御津町佐脇浜
土地面積	19,393.00m ²
運転開始日	2015年9月16日
パネル出力	約1.80MW
売電価格	32円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年9月15日
売電先	中部電力ミライズ(株)



■ E-14 いちご山口秋穂西ECO発電所

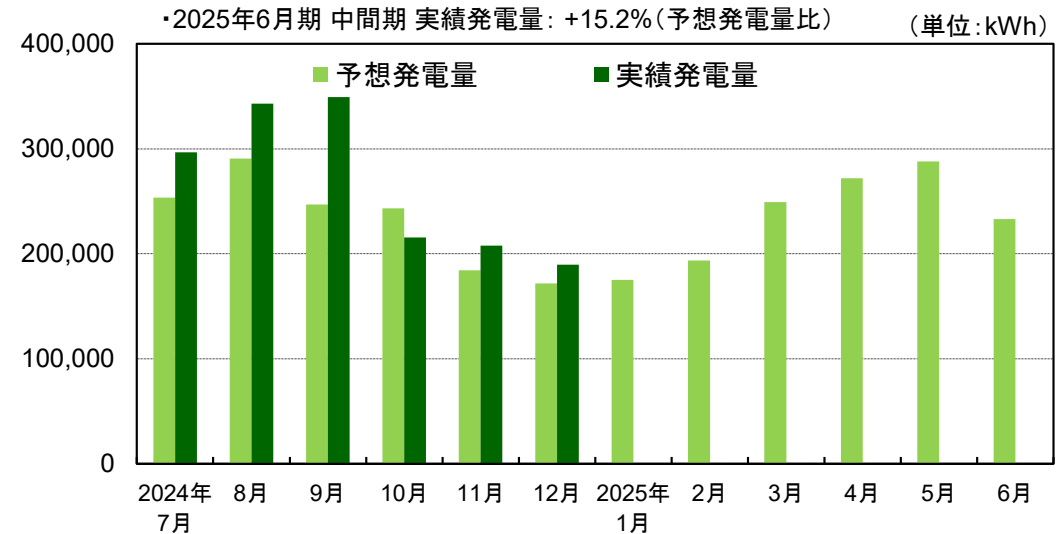
所在地	山口県山口市 秋穂西字南横浜
土地面積	19,815.38m ²
運転開始日	2015年12月7日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年12月6日
売電先	中国電力(株)



個別発電所の概要

■ E-15 いちご山口佐山ECO発電所

所在地	山口県山口市 佐山字浜附二
土地面積	43,621.00m ²
運転開始日	2016年4月6日
パネル出力	約2.35MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2036年4月5日
売電先	中国電力(株)



Appendix

再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)とは

FIT(Feed-In Tariffの略)の概要

- ✓ 太陽光、風力等の再生可能エネルギーの普及に向け、一定の設備認定を受けた再生可能エネルギーにより発電された電気を電力会社との接続契約締結のうえ、固定価格にて買い取ることを国が約束する制度であり、一度適用された価格は調達期間(太陽光の場合20年)にわたって保証される
- ✓ 長期で保証されている買取価格(売電価格)は年度毎に見直され、接続申込日、系統関係に関する契約締結日等により決定される

電源 【調達期間】	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事業用太陽光 (10kW以上) 【20年】	40年	36円	32円	29円 27円	24円	入札制 (2,000kW以上)		入札制 (500kW以上)	入札制 (250kW以上)	入札制 (250kW以上)	入札制 (250kW以上)	入札制 (250kW以上)	入札制 (250kW以上)
						21円 (10kW以上 2,000kW未満)	18円 (10kW以上 2,000kW未満)	14円 (10kW以上 2,000kW未満)	12円 (50kW以上 250kW未満)	11円 (50kW以上 250kW未満)	10円 (50kW以上 250kW未満)	9.5円 (50kW以上 250kW未満)	9.2円 (50kW以上 250kW未満)
									13円 (10kW以上 50kW未満)	12円 (10kW以上 50kW未満)	11円 (10kW以上 50kW未満)	10円 (10kW以上 50kW未満)	10円 (10kW以上 50kW未満)
陸上風力 (リプレースを除く) 【20年】	22円	22円	22円	22円	22円	21円 *2017年9月末 まで22円	20円	19円	18円	17円	入札制 (50kW以上)	入札制 (50kW以上)	入札制 (50kW以上)
バイオマス (間伐材等由来の 木質) 【20年】	32円	32円	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)	40円 (2,000kW 未満)
			32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)	32円 (2,000kW 以上)

※【ご参考】いちごグリーンの平均売電価格は38.7円

発電量10kW以上の設備にて発電された電力の買取価格(消費税別)
出典：経済産業省 資源エネルギー庁HP、新聞報道に基づき資産運用会社作成

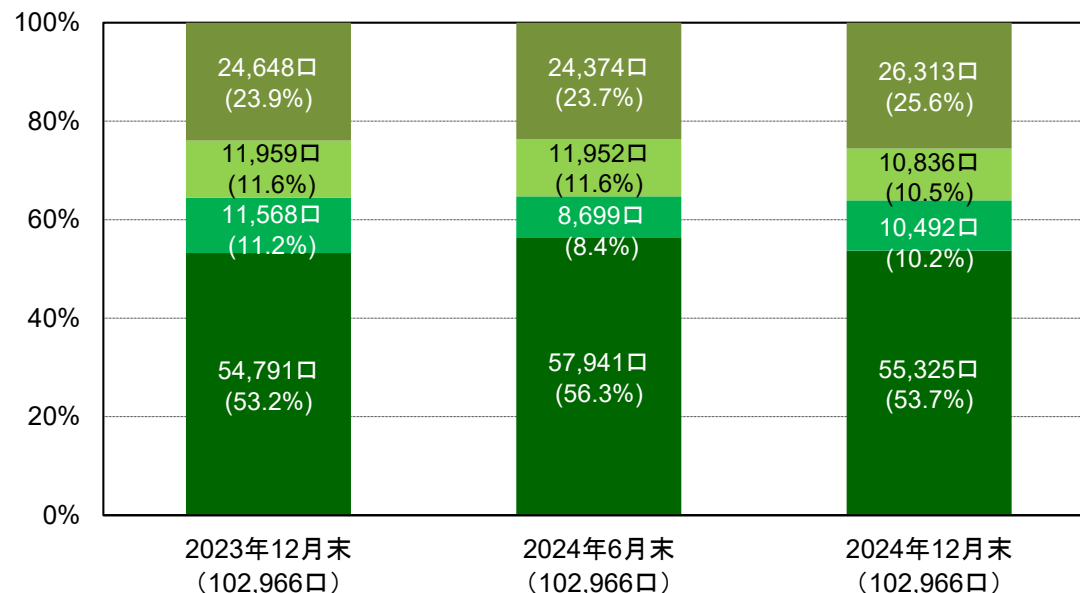
投資主の状況(2024年12月31日時点)

■ 主要投資主

氏名または名称	所有投資口数	比率
1 いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	22,677	22.0%
2 いちご株式会社	6,000	5.8%
3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,050	4.9%
4 BNYM SANV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS MLSCB RD	1,901	1.8%
5 個人投資主	861	0.8%
6 株式会社大谷アセットマネジメント	780	0.8%
7 楽天証券株式会社	676	0.7%
7 富士電波工業株式会社	676	0.7%
9 株式会社福岡銀行	642	0.6%
10 マネックス証券株式会社	627	0.6%
合計	39,890	38.7%

■ 所有者別投資口数

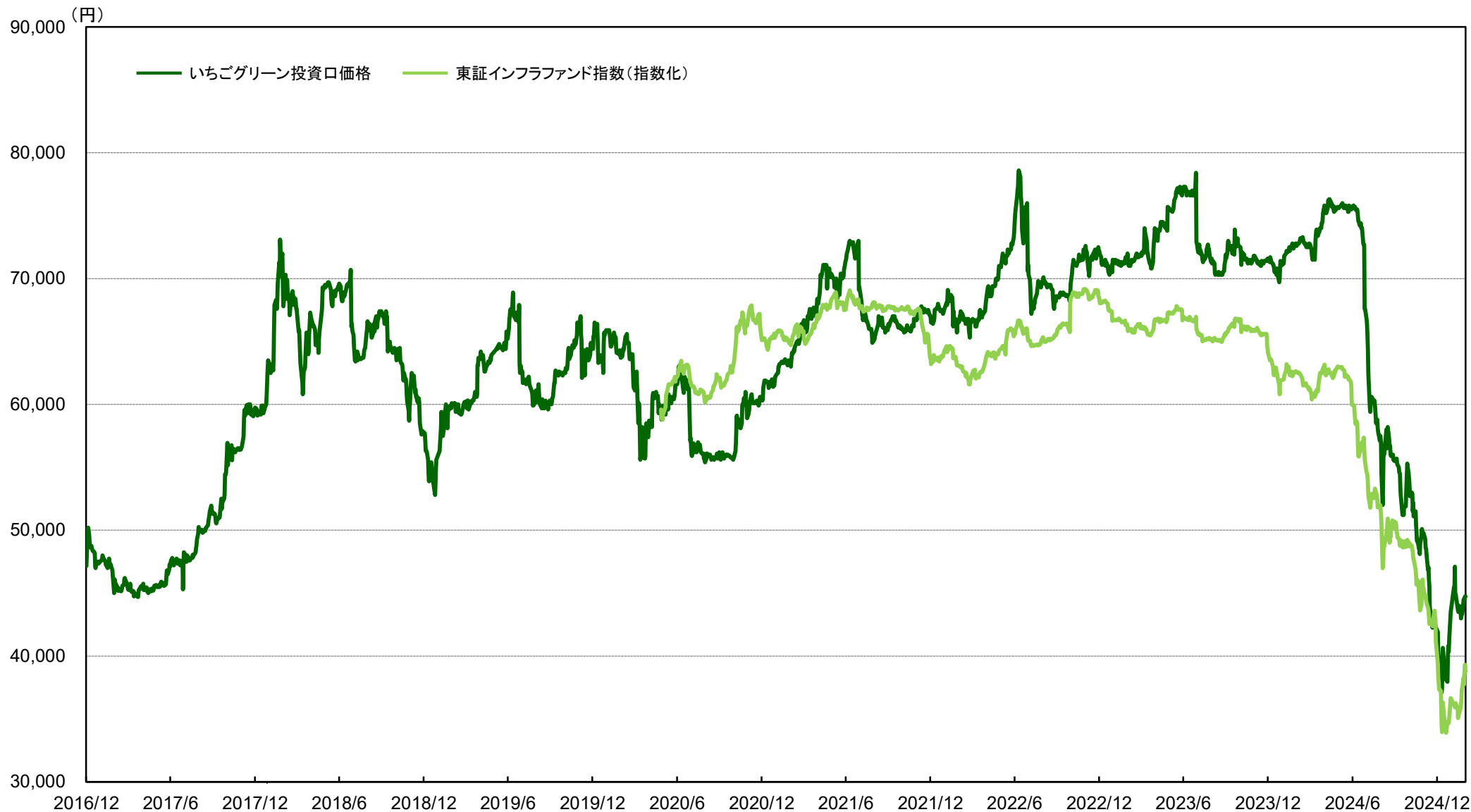
■ 外国法人・個人 ■ その他の国内法人 ■ 金融機関(証券会社を含む) ■ 個人・その他



■ 所有者別投資主数

所有者区分	2023年12月末	2024年6月末	2024年12月末	
	投資主数	投資主数	投資主数	比率
個人・その他	7,794	8,057	7,719	97.9%
金融機関(証券会社を含む)	19	20	23	0.3%
都銀・地銀	1	1	1	0.0%
信託銀行	3	3	3	0.0%
その他(証券会社を含む)	15	16	19	0.2%
その他の国内法人	84	92	88	1.1%
外国法人・個人	40	41	56	0.7%
合計	7,937	8,210	7,886	100.0%

投資口価格の推移（2016年12月1日～2025年1月31日）



※ 2018年1月1日を効力発生日とする投資口分割(1:2)を行っているため、本グラフの2016年12月1日から2017年12月26日までにおいては、

投資口価格は実際の価格に0.5を乗じた値を表示

※ 東証インフラファンド指数については2020年4月27日の本投資法人投資口価格(終値)を基準として指数化

(出所) Bloomberg

投資法人概要

2024年12月31日時点

■ 投資法人

名称	いちごグリーンインフラ投資法人
証券コード	9282
所在地	東京都千代田区丸の内2丁目6番1号
執行役員	伊藤 菜々子
決算期	6月(中間決算期は12月)

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表取締役社長執行役員	岩井 裕志
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第318号 (投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業) 一般社団法人投資信託協会会員

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本投資法人の投資証券のご購入にあたっては、各証券会社にお問い合わせください。
- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、将来の本投資法人の業績、経営成績、財政状態等を保証するものではありません。また、本資料の実際の業績は、さまざまな要素により、本説明会資料における見通しとは大きく異なる可能性があります。よって、これら見通しのみに全面的に依拠することはお控えいただくようお願いします。
- 本資料は弊社が信頼するに足りると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性および完全性を保証するものではありません。
- 予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承下さい。
- なお、弊社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転用等を行うことを禁止いたします。



Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

【お問合せ】

いちご投資顧問株式会社

いちごグリーンIRデスク

TEL: 03-4485-5233

ir_green@ichigo.gr.jp

www.ichigo-green.co.jp

